

取扱説明書

業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ



はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき、取扱説明書で機能や正しい使い方を十分にご理解のうえ、末永くご愛用ください。 また取扱説明書は、読み終わったあとも、いつでもご覧になれるところに保管してください。

安全にお使いいただくために

人への危害や損害を 未然に防ぐために、必ずお守りください。





- このミシンは日本国内向け、業務用です。日本国外では使用できません。
- This sewing machine can not be used in a foreign country as designed for Japan. ● 仕様および外観は品質改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 取扱説明書の内容を許可なく無断で複製することは禁じられておりますのでご了承ください。
- 取扱説明書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 取扱説明書の内容について、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらお買い上げの販売店または 「PR/VR 専用ダイヤル」にご連絡ください。
- ●本機をご使用になる方(お子様を含む)が、身体/知覚/精神的能力になんらかの障がいを持つ場合、あるいは経験や知識が十分でない場合には安全を保証できる責任者の監視の下でのみ本機を使用してください。
- お子様が使用するときは、玩具として使用しないよう、十分な監視の下で使用してください。

規格について

無線 LAN ご使用時のご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科 学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されて いる移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)お よび特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用さ れています。

- 1. 製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局 および特定小電力無線局が運用されていないことを確認 してください。
- 2. 万一、製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波 干渉の事例が発生した場合には、使用周波数を変更する ため、速やかに無線 LAN の使用チャンネルか内線用の通 信チャンネルを変更するか、または電波の発射を停止し た上、PR/VR 専用ダイヤルへお問い合わせください。
- 3. その他、製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りことが起きたときは、PR/VR専用ダイヤルへお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

- 無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
- その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの 個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワーク ヘアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステム を破壊する(破壊) などの行為をされてしまう可能性があります。
- 本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これ らの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを 持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティーに関 する設定を行って製品を使用することで、その問題が発
- 生する可能性は少なくなります。 ● セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題 を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任において セキュリティーに関する設定を行い、製品を使用するこ とをおすすめします。

電波の種類と干渉距離



- 「2.4」: 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
- 「DS」:変調方式が DS-SS 方式であることを表す。 (IEEE802.11b のとき)
- 「OF」:変調方式が OFDM 方式であることを表す。 (IEEE802.11g/n のとき)
- 「4」 : 想定される与干渉距離が 40m 以下であること を表す。
- 「---」:全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域 を回避可能であることを意味する。

無線モジュール内蔵について

この製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

レーザ機器について

IEC 60825-1 基準

このミシンは、IEC 60825-1:2007、IEC 60825-1:2014 基準 で定められたクラス 1 レーザ製品です。



ミシン内部のレーザユニットはミシンカバーで覆われてお り、レーザユニットの保護筐体により安全なレベルの出力 に低減されています。しかし、ミシンには 6mW、630 ~ 640nm の波長、ビーム広がり角 (平行) は 6 ~ 12 度、 ビーム広がり角 (垂直) は 28 ~ 40 度の InGaAIP 半導体 レーザを搭載しています。したがって、本機の分解・改造 によって目に障がいをもたらす可能性があります。



ライセンス契約書

重要!:

必ずお読みください

本製品に含まれている刺しゅうデータ(以下、「刺しゅう データ」)に関する著作権は、ブラザー工業株式会社(以 下、「ブラザー」)もしくはそのライセンサーが保有して います。ブラザーは、下記契約条件に従い、お客様に刺 しゅうデータの使用を許諾致します。 なお、お客様は、刺しゅうデータを使用することにより、

下記契約条件に同意されたものとみなされます。

- ブラザーはお客様に対し、お客様が保有するー 台の刺しゅうミシン上で、刺しゅうデータを使 用して刺しゅうを縫製する権利を許諾致します。 なお、お客様は、一度に複数台の刺しゅうミシ ン上で刺しゅうデータを使用することはできま せん。
- お客様は、別途ブラザーから許諾を受けない限り、刺しゅうデータについて以下を行うことはできません。
- バックアップ目的以外の目的のために複製する こと。
- ネットワークサーバーにアップロードすること。
 その他第三者に提供、貸与等すること。
- ・ 逆コンパイル、逆アセンブルその他リバースエンジニアリングすること。
- 営利目的で改変すること。
- ブラザー以外の者が著作権者として表示されている刺しゅうデータ(例:©Disney)を使用して創作された刺しゅう製品を販売等すること。

お客様は、本契約に基づき刺しゅうデータを使用する権利を取得しますが、刺しゅうデータに関する著作権そのものを取得するものではありません。

本契約は日本国法を準拠法とします。

本契約に関する問い合わせは郵便にて直接お送り願いま す。 〒 467-8562 名古屋市瑞穂区河岸 1 丁目 1-1 ブラザー工業株式会社

パーソナル・アンド・ホーム事業 営業企画部

取り扱い上の注意

著作権について

ご注意ください。

ミシンまたは別売の刺しゅうカードに内蔵されてい る刺しゅうデータのうち、当社が著作権を有するも の(「© Disney」等の他社著作権表示が付されている ものを除きます)については、これらのデータを用 いて縫製された刺しゅう模様を一般家庭用としての みならず、営利用または業務用としても、自由にご 利用(販売・譲渡等を含みます)いただけます。 ただし、これら刺しゅうデータ自体に関する著作権 は弊社が留保し、(縫製された刺しゅうではなく)こ のデータ自体を、複製・改変・譲渡・公衆送信・送 信可能化することは許諾致しません。 また、当社以外の第三者の著作権表示が付されたも の(特に人気キャラクター)については、営利用ま たは業務用としてご利用いただくことはできません。

さらに、有名ブランド品の図案、ロゴ、名称、マーク等については、無許諾での複製は法律上罰せられます。これらについては、勝手に複製、縫製しないようご注意ください。

警告ラベルについて

ミシンには下記の警告ラベルが表示されています。 各警告ラベルの内容を十分理解し、記載事項を守って作 業を行ってください。

また、警告ラベルは、はがれたり、傷ついたりしないよ う十分注意してください。

万ーラベルがはがれていたり、読みとれなくなった場合 は速やかに弊社にご連絡ください。

ラベルの場所



1	▲ VOORZICHTIG	ATTENZIONE	▲ОСТОРОЖНО!	▲注意	▲注意
	De borduurarm kan verwondingen veroorzaken. Houdt uw handen buiten bereik van de borduurarm.	Il carrello potrebbe ferirvi. Non appoggiate la mano nel percorso del carrello.	Движущаяся каретка может быть причиной травмы. Не кладите руки на пути движения каретки.	刺しゅう機のキャリッジ や刺しゅう枠が動いてい るときに、手や物を近づ けないでください。 ケガの原因になります。	在绣花机的导轨 或绣花框移动时, 为避免造成伤害, 请不要将手或物 品靠近。



3

2



毎日1回、釜のレース面に注油をして からお使いください。

商標について

IBM はInternational Business Machines Corporation の登 録商標または商標です。

WPA™、WPA2™ は Wi-Fi Alliance[®]の商標です。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名および商品 名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

オープンソースライセンス公開

オープンソースライセンスに関する記述は、ブラザーの サポートサイト(http://s.brother/cpbam/)の製品マニュ アルをご覧ください。

著作権およびライセンスについて

本製品には、下記のベンダーが開発したソフトが含まれ ています。 ©2008 Devicescape Software, Inc.

無線 LAN 接続に関するご注意

本製品の無線 LAN インターフェースは、電気通信事業者 (移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイ ダ等)の通信回線(公衆無線 LAN を含む)に直接接続す ることができません。本製品をインターネットに接続す る場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。

目次

第1章 ミシンの準備

各部の名称	. 9
付属品	. 10
下糸巻き装置と付属品	. 12
別売品	. 13
ミシンの設置のしかた	15
設置・移動に関する注意	15
設置に適した場所	15
ミシンを据え付ける	16
操作パネルの位置を調整する	16
糸案内を準備する	. 17
糸立台を準備する	18
台枠をヤットする	18
電源の入れ方	19
液晶画面	21
設定キーを使う	22
ミシンヘルプキーを使う	25
無線 LAN 接続機能	27
無線 LAN 接続でできること	27
無線 LAN 接続設定を有効にする	28
無線 LAN 接続をセットアップする	28
モニタリングアプリ	30

9

第2章 使ってみましょう	31
基本手順	31
下糸をセットする	
ボビンケースを取り出す	31
下糸巻き装置の準備	32
電源と接続する	33
下糸を巻く	33
ボビンをセットする	35
ボビンケースをセットする	36
模様を選ぶ	37
基本的な模様の選び方	37
刺しゅう模様を選ぶ	37
枠模様を選ぶ	38
実用刺しゅう模様/ボタンホール模様を	
選ぶ	39
モノグラムと枠デザインを選ぶ	39
文字模様を選ぶ	41
装飾アルファベットを選ぶ	43
模様を組み合わせる	44
模様の編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
編集画面の見方	45
模様の大きさと糸密度を変更する	48
渡り糸を切る	48
乂子旲様を結合9 る	49
糸 密 度 を 変 え る	49
	49
繰り巡し関禄(ホーター関禄)を作る	50
巴を編集9る 	54
	54
実体の巴と乏える	94
<i>ハノーンドツノル</i> (成形で) ぼうて、 利しい 配色を設定する	55
11.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	55
収 間 凹 山 し 不 已 て ズ 侠 9 る	57

各針棒の糸色を選択する/管理する	
(手動糸色割付)	58
手動糸色割付の利便性	58
手動糸色割付モードにする	58
手動糸色割付を使う	59
手動糸色割付の注意点	59
仕上がりイメージを確認する	60
仕上がりイメージの見方	60
布地を準備する	60
布地に接着芯を貼る	60
布/接着芯の適合表	61
布地の張り方	62
刺しゅう枠をミシンにセットする	65
刺しゅう枠のセットのしかた	65
刺しゅう枠を上手に使うには	66
縫製設定	69
縫製設定画面の見方	69
自動止めぬい設定	71
糸色並べ替え	72
模様の位置を確認する	73
十字レーザーで針落ち位置を確認する	73
刺しゅう模様の確認	73
上糸をセットする	74
針棒と糸色を確認する	74
上糸をかける	75
糸を針穴に通す	78
刺しゅうをぬう	80
ミシンをスタートする	80
途中でミシンをストップするには	81
経製画面の見方	82
刺しゅう枠を外す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	84
7色以上の模様をぬうときは	84
糸こま交換が必要かどうかを確認するには…	84
糸こま交換を指示されたときは	85
糸こま交換表示について	85
間単な糸こま交換のしかた	86
	87
途中で糸か切れた/卜糸かなくなった	~-
ときは	87
始のまたは途中からぬいたいときは	88
停止俊、蒁屮からぬつときは	89
第 3章 いろいろな機能	91
さまざまな刺しゅうの機能	91
刺しゅうのしつけぬい	91

刺しゅうのしつけぬいアップリケ模様のぬい方	. 91 . 92
アップリケピースを作る 枠模様を使ってアップリケをするには	. 93 . 95
スティップリングやエコーキルトを 自動的に作る ナ字レーザー機能を使って縫製位置を	. 96
合わせる	96 100
下糸の調子を調整する	100
	100
 上糸の調子を調整する 糸替え時停止 	100 102 103
 上糸の調子を調整する 糸替え時停止設定 一時的針棒設定 連続した刺しゅう(1色の場合) 	102 103 104 104

ガイド表示を切り替える	106
	107
	. 107
渡り糸切り/ DST 設定	. 107
小ピッチのステッチを削除する	. 108
糸残り量を設定する	. 108
刺しゅうしつけ野難を変更する	108
	. 100
	. 108
ぬい始め/終わり位置設定	. 110
刺しゅう模様の記憶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	113
模様を記憶させる	113
	111
	. 114
LINK 機能~ハクコンからミンクへ刺しゆうナ	-2
を転送する~	114
Link 機能を使ってできる操作	. 114
Link 機能を使って刺しゅうする	115
	110
	. 110
ネーム刺しゆつをする	
(ネームモード)	118
1 色の糸でネーム刺しゅうする	. 118
2 色以上の名を使ってネーム刺しゅうする	121
	100
	. 122
刺しゅうの応用	123
分割模様をぬう	. 123
第4章 管理者モード	125
	105
	125
管埋者ロックを設定する	. 125
管理者ロックが有効なときに設定画面に	
アクヤスする	. 125
デ デ こう () C	126
	. 120
	120
作業者ロックを設定する	. 126
画面がロックされているときに画面に	
アクヤスする	. 127
キー最適化チード	128
	120
十一衣小の取週化を改正する「変更する	. 120
キー表示の最適化設定を有効にする/	
無効にする	. 130
キー表示の最適化設定を呼び出す	. 130
第5章 付録	131
お手入れのしかた	131
両五の江わの月吟	. 131
一 一 単 山 の 汚 れ の 伊 际	
画面の汚れの	. 131
画面の汚れの滞除 本体表面の掃除 釜の掃除	. 131
画面の汚れの滞除 本体表面の掃除 釜の掃除	. 131 . 131
画面の汚れの掃除 本体表面の掃除 釜の掃除 針板まわりの掃除	. 131 . 131 . 132
画面の汚れの掃除 本体表面の掃除 釜の掃除 針板まわりの掃除 ボビンケースの掃除	. 131 . 131 . 132 . 133
画面の汚れの掃除 本体表面の掃除 釜の掃除 針板まわりの掃除 ボビンケースの掃除 上糸の糸道の掃除	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133
 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 134
 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 134 . 136
 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 133 . 134 . 136
 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 133 . 134 . 136 . 137
 画面の汚れの掃除本体表面の掃除 釜の掃除 針板まわりの掃除 がビンケースの掃除 上糸の糸道の掃除 針を交換する ミシンに注油する メンテナンスメッセージについて 困ったとき 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 134 . 136 . 137 138
 画面の汚れの掃除本体表面の掃除 釜の掃除 針板まわりの掃除 計板まわりの掃除 大シケースの掃除 上糸の糸道の掃除 針を交換する シンに注油する メンテナンスメッセージについて 困ったとき こんなときは 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 133 . 134 . 136 . 137 138 . 138
 凹面の汚れの掃除 本体表面の掃除 金の掃除 金の掃除 がビンケースの掃除 がビンケースの掃除 よを交換する よを交換する シンテナンスメッセージについて エラーメッセージ 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 134 . 136 . 137 138 . 138 . 143
 ш回の汚れの掃除本体表面の掃除	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 133 . 134 . 136 . 137 138 . 138 . 143
 画面の汚れの掃除. 本体表面の掃除. 釜の掃除 針板まわりの掃除 ボビンケースの掃除 ボビンケースの掃除 針を交換する 針を交換する ミシンに注油する メンテナンスメッセージについて 困ったとき こんなときは エラーメッセージ. 無線 LAN のセキュリティー情報 (SSID と スットロークキー)の序詞方法 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 133 . 134 . 136 . 137 138 . 138 . 143
 画面の汚れの掃除本体表面の掃除 釜の掃除 針板まわりの掃除 ボビンケースの掃除 上糸の糸道の掃除 針を交換する 針を交換する ミシンに注油する メンテナンスメッセージについて 困ったとき こんなときは エラーメッセージ 無線 LAN のセキュリティー情報 (SSID と ネットワークキー)の確認方法 	. 131 . 131 . 132 . 133 . 133 . 133 . 134 . 136 . 137 138 . 138 . 143

仕様 ミシンのソフトウェアをアップデート	149
する	151
無線 LAN 接続を使用してアップデート	
する	151
USB メディアを使用してアップデート	
する	152
索引	153

第**1**章 ミシンの準備

☆ お願い

 ● 必ず最新のソフトウェアをインストールしてく ださい。
 詳細はP.151「ミシンのソフトウェアをアップ デートする」を参照してください。

各部の名称

■ 主要部





- ① 糸調子つまみ (P.102)
- ② 針棒ケース
 - 左右に動いて、針を縫製位置に移動します。
- ③ 糸道下
- ④ キャリッジ ここに刺しゅう枠をセットします。電源を入れたときや縫製 中、左右前後に動きます。
- ⑤ 釜カバー/釜 (P. 31)
- ⑥ レベル座 (P.16)
- ⑦ 針もとライト 設定画面で針もとライトの明るさを調整できます。
- ⑧ 台枠 (P.18)
- ⑨ 操作パネル (P. 10)
- ⑩ 糸立台 (P.18)
- ⑪ 糸案内指示棒
- ⑫ 糸案内 (P.76)
- ⑬ 糸道上(P.76)
- ⑭ 糸案内ピン (P. 77)
- ⑮ 糸道中(P.77)
- **6** タッチペンホルダー
 タッチペンを使用していないときは、タッチペンホルダーに収納してください。
- ⑦ USB メディアポート (P. 113、P. 152)
 USB メディアを USB ポートに差し込んで、刺しゅう模様デー タをやりとりできます。
- パソコン接続用 USB ポート (P. 113)
 USB ケーブルを USB ポートに差し込み、ミシンとパソコン間 での刺しゅう模様データのやりとりが可能です。
- (9) 電源スイッチ(P.19) 電源を入れたり(I側)切ったり(○側)するスイッチです。 電源を切った後はすぐに電源を入れないでください。約5秒 待ってから電源を入れてください。
- 2 電源コードジャック (P.19)
- ② 換気口

モーターの換気用の穴です。ミシンを使用しているときはふさ がないでください。

プーリー
 回すと針が上下に動きます。プーリーは操作パネルの方向に回してください。

■ 操作パネル



① スタート/ストップスイッチ

ミシンをスタートまたは停止します。ミシンの状態によって、 スイッチの状態・色が変わります。

赤色の点灯	:	スタート不可能な状態のとき
緑色の点滅	:	スタート可能な状態のとき
緑色の点灯	:	縫製中
オレンジ色の点滅	:	糸切り可能な状態のとき
消灯	:	電源が入っていないとき

② 糸切りスイッチ

上糸と下糸を切るときに押します。

- 3 自動針穴糸通しスイッチ 針に糸を通すときに押します。
- ④ スピーカー
- ⑤ 液晶画面(タッチパネル)
 - ここに表示されるキーを押して、模様の選択や編集、情報の確 認をします。

付属品

箱を開けたら、まず以下の付属品が揃っているか確 認してください。不足しているときや破損している ときは、お買い上げの販売店にお問い合わせくださ い。

	部品名
1.	付属品ケース
2.	ミシン針セット (2 セット)
3.	使い捨てボビン(6 個)
4.	糸こまネット(6 個)
5.	リッパー
6.	糸切りはさみ
7.	ピンセット
8.	タッチペン
9.	針交換ツール
10.	針板カバー
11.	針板スペーサー(ミシンに取り付けてありま す)
12.	プラスドライバー
13.	小型ドライバー
14.	針交換ドライバー
15.	3ウエイドライバー
16. 2	スパナ
R	•

	部品名			部品名
17.	油差し	33.	\bigcirc	取扱説明書
18.	ミシンブラシ	34.	\bigcirc	操作早見表
19.	下糸おもり (Lタイ <i>プ</i>)	35.	\bigcirc	模様一覧
20.	糸こまフェルト(6個)	36.	C.	ミシン本体用フェライトコア付き電源コード
21.	糸こま押え (6 個)	37.		ボビンケース(ミシンに取り付けてあります)
22.	USB ケーブル		 ② お知ら ● 付属のなの あるタ、 	うせ タッチペンは、操作パネルの裏側上部に ッチペンホルダーに収納できます。 (P. 9)
23.	刺しゅう枠(LL 枠) ヨコ 300mm× タテ 200mm			
24.	刺しゅう枠(L 枠) ヨコ 180mm× タテ 130mm			
25.	刺しゅう枠(M 枠) ヨコ 100mm× タテ 100mm			
26.	刺しゅう枠(S 枠) ヨコ 60mm× タテ 40mm			
27.	刺しゅうシート(LL) ヨコ 300mm× タテ 200mm			
28.	刺しゅうシート(L) ヨコ 180mm× タテ 130mm			
29.	刺しゅうシート(M) ヨコ 100mm× タテ 100mm			
30.	刺しゅうシート(S) ヨコ 60mm× タテ 40mm			
31.	台枠 A (白いカバー付)			
32.	台枠 B(薄いグレーのカバー付)			



別売品		
別売品として、以下	の製品を用意しています。	
	部品名	
1.	モデル名	
	筒物用テーブル 	
	PRTT1AP	
2.	ワイドテーブル	
	PRWT1	
3.	専用スタンド	
Contraction of the second seco	VRPRNSTD	
4.	帽子枠Fセット	
	PRCF5AP	
5.	帽子枠 F	
	PRCFH5AP	
6.	帽子枠2セット	
	PRCF3J	
7.	帽子枠 2	
	PRCFH3J	
8.	シリンダー枠セット	
	PRCL1J	
9.	シリンダー枠 ヨコ 90mm× タテ 80mm	
	PRCLH1J	



-	部品名
22.	<u>てアルム</u> 丸枠
	(160mm 径)
	PRPRF160
23.	台枠 C (濃いグレーのカバー付)
	PRPARMC
24.	平枠 ココ 200mmx 夕云 200mm
	PRF300J
25.	クランプ枠キット 1
	PRCLP45B
26.	クランプ枠キット 2
	PRCLP45LR
27.	クランプ枠セット M
	PRCLPM1AP
28.	ネーム枠キット
	PRHCK1AP ネーム枠と台枠 E は単品でもご購入いた だけます。詳しくは、お買い上げの販売 店にお問い合わせください。
29.	縦長枠
	PRHSL200AP
30.	筒物用枠張りジグ
	F RWFJ FAF
31.	- KNII J KAF 金属ボビン
31.	金属ボビン MBN:5 個入り B013:1 個
31.	金属ボビン MBN:5 個入り B013:1 個 下糸おもり (S タイプ)

	部品名	
	モデル名	
33.	刺しゅうデータ作成ソフトウェア	
	「刺しゅう PRO」	
34.	ネーム刺しゅうソフトウェア	
	「ネーム PRO」	
	_	

🖉 お知らせ

- 別売品については、モデル名をご確認の上、お 買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 付属品や別売品は、指定のもの以外は使用しないでください。
- 仕様は、改良のために予告無く変更することが あります。

ミシンの設置のしかた

設置・移動に関する注意



設置に適した場所

ミシンは、次のような場所に設置してください。

- ●本体と壁の間に 50mm 以上のすき間をあける
 ミシン本体が十分置けるスペースのある場所
- 刺しゅう枠の稼動範囲にはものを置かない
- コンセントから直接電源をとれる場所
- 机や台の上など、水平で安定した場所
- ミシン本体の重さ(約38kg) に耐えられる場所
- 底面後方および背面の換気口をふさがない









4 角度を調整します。

左右のつまみボルトをゆるめて使いやすい角度にし、 つまみボルトをしめ付けます。



糸案内を準備する





① ネジを取り外します。
 ② ネジを3~4回、回してゆるめます。

2 糸案内を垂直になるまで起こし、左の②のネジをしめます。1 で外した①のネジで、糸案内支持棒の右から固定します。



プラスドライバーで左右の案内のネジをゆるめ、水平 になるように糸案内を持ち上げます。



① ネジをゆるめる





① ネジをしめる

☆ お願い

- 各ネジのゆるめ方が弱いと、糸案内支持棒、糸 案内を動かすことができません。無理に動かさ ないで、ネジを十分ゆるめてから動かしてくだ さい。
- 各ネジをしめるときは、糸案内支持棒、糸案内 が固定されるよう、確実にしめてください。







液晶画面

画面やキーは必ず指または付属のタッチペンで押し、機 能を選択してください。



■ 模様選択画面



番号	画面表示	=****	参照 ページ
	名称	a 兀 明	
1	ń	今までの作業を取り消し、最初 の模様選択画面に戻るときに押	-
	ホームキー	します。	
2	-	選択した模様が表示されます。	P. 106
	模様表示エリ ア		
3	-	装着している刺しゅう枠の縫製	P. 106
	縫製範囲表示	戦曲を示しより。刺しゆう枠の 表示やグリッドライン、その他 のディスプレーの設定をミシン の設定画面で設定できます。	

番	画面表示	説明	参照
号	名称		ページ
4	 ④ ● ●	ミシンの設定を変更するときに 押します。	P. 22
	設定キー		
5	?	使い方を確認するときに押しま す。	P. 25
	ミシンの 使い方キー		
6	◆∏ _>	選択した針棒を移動し、糸通し するときに押します。 また、刺しゅう枠の取り付け、 取り外しがしやすくなるよう、 キャリッジを移動するときや、 注油をするときにも押します。	P. 66、 79
	針棒/枠移動 キー		
0	Ŷ	時刻を設定するときに押しま す。	P. 20
	時計キー		
8	(ŀ	無線 LAN の設定を変更すると きに押します。また、無線 LAN の信号強度を示していま す。新しいアップデートファイ ルがあるときは、キー表示が ○○ になります。	P. 24、 151
	無線 LAN 設定 キー		

* ここで説明しているキーは、これから説明する画 面で常に表示され、その機能を使うことができま す。

設定キーを使う ■ を押すと、明るさ、音量、オープニング画面な ど、ミシンの標準設定を変えることができます。 "刺しゅうの設定" 🔳 、" ミシン本体の設定" 🏭 、" 無線 LAN の設定" 🗢 を押すと、機能ごと の画面が表示されます。 □ お知らせ ● 初期設定値は反転表示されます。 ● くまたは > を押すと、前ページまたは次ペー ジが表示されます。 ■ 刺しゅうの設定 12 • 枠表示 A 200mm 3 $\langle \rangle$ #123 # 123 < > (4) #123 オリジナル く > 選択 ● 結製エリア背景色 5 ● 模様キー背景色 選択 < 1/10 > ок 🗈 🔯 +II=+ 🔗 ■××■ 糸切り初期値設定 ON OFF 6 2mm - + \bigcirc DSTIR s - + 8 + 小ピッチ削除 0.3mm - + Ψx 糸切り標準 く > 9 10 う しつけ設定 50mm - + 1 標準 < > < 2/10> ОК 📄 🕐 +11=> 😚 🙃 計棒設定 ブラザーく > 6 1 1 5 1 2 4 1 3 12 数字 入力 色 - + 10 0 < 3/10 > OK 🗈 🖾 +11=+ 😒

- このキーのあるページの設定項目を工場出荷時の内容に 戻します。
- ② USB メディアに現在の設定画面を画像として保存できま す。
- ③ 模様表示エリアのガイド (中心表示 (針位置)、グリッ ド)表示を設定できます。(P. 106)
- ④ ぬい順表示や糸替え表示、糸色順表示の色情報は、糸 名、糸ブランドおよび糸番号または縫製時間に切り替え ることができます。(P. 107)
- ⑤ 刺しゅうの色に応じて、縫製エリアおよび模様キーの表示色を変更すると、より見やすく、選びやすくなる場合があります。
- ⑥ 模様を読み込んだときの渡り糸切りする/しないを設定します。(P. 107)

🖉 お知らせ

- 編集画面で渡り糸切り設定キーに ★★★ が選択されているときは、「糸切り初期値設定」が [OFF] に設定されていても、渡り糸切りをします。詳しくは、P.48「渡り糸を切る」を参照してください。
- ⑦ 渡り糸切りする長さを設定します。タジマフォーマット (.dst)の刺しゅうデータを使う場合は、ジャンプコード の指定により糸切りする/しないを設定します。 (P. 107)
- ⑧ 小ピッチのステッチを削除するときの、ピッチの長さを 設定できます。(P. 108)
- ③ 糸切り後に針穴に残る(針穴から出ている)上糸の長さ を設定できます。(P. 108)
- ⑩ 模様としつけぬいの距離を指定します。(P. 108)
- ① ミシンがぬい始めてから最高速度に到達するまでの速度 を切り替えることができます。

🖉 お知らせ

- ⑧ 小ピッチ削除は、新たに設定を変更した場合、 それが適用されるのは次の刺しゅうからになり ます。
- (2) 特定の針棒に任意の糸色を設定できます。設定された針棒は、解除するまで設定された糸色が割り当てられます。また、特定の針棒に縫製最高速度と、糸通し禁止を設定できます。この機能は縫製画面からは設定できません。(P. 105)



- ② このミシンの番号です。
- ② このミシンにインストールされているソフトウェアの バージョンを示します。
- ❷ 管理者ロックの [ON] / [OFF] が設定できます。 (P. 125)
- ◎ 管理者コードが変更できます。(P.125)
- ② 作業者ロックの [ON] / [OFF] が設定できます。 (P. 126)
- ⑦ 作業者コードが変更できます。(P. 126)
- 第 表示最適化の [ON] / [OFF] が設定できます。
 (P. 130)
 キー表示最適化を行っていないときは、[ON] / [OFF]
 の選択はできません。
- ② キー表示最適化を行います。(P. 128)
- 30 USB に保存したキー表示最適化の設定を呼び出します。 (P. 130)

■ 無線 LAN の設定





- 無線 LAN 機能を有効または無効にします。(P. 28)
 接続中の SSID をまこします。
- 2 接続中の SSID を表示します。
- ③ ミシンを無線 LAN 機能へ接続する設定をします。(P. 28)
- ④ 無線 LAN 機能で使用するミシンの名前を表示します。
- ⑤ 無線 LAN 機能で使用するミシンの名前を変更します。
- (6) 無線 LAN の状態を表示します。
- ⑦ その他の設定を表示します。(P.29)
- ⑧ ネットワーク操作をリセットします。
- ⑨ 専用アプリへの案内を表示します。
- 10 新しいプログラムがあるときにアップデートファイルを ダウンロードします。(P. 151)
 10 プログラム情報を表示します。(P. 151)

■ [エコモード] または [電源オフサポート モード] を設定する [エコモード] または [電源オフサポートモード] を設

[ユーロード] みんは [电源オフリハートモート] を設 定すると、ミシンの電力を節約することができます。 ■■を押して、[エコモード]、[電源オフサポート

______ モード]を表示してください。 (P. 23) 特定の時間、本機を使用しないでいると、次のいずれ

かのモードに入ります。 **[エコモード]:**

スリープモードに入ります。刺しゅうを続けるには、 画面に触れるか、スタート/ストップスイッチを押し

[電源オフサポートモード]:

ー定期間後に電源が切れます。刺しゅうを再開するに は、一度電源を切り、再度電源を入れます。

☆ お願い

● ミシンが [エコモード] または [電源オフサ ポートモード] に入っている間に電源を切った 場合は、約5秒待ってから再度電源を入れてく ださい。



ミシンヘルプキーを使う

■2■を押すと、ミシンヘルプキー画面が表示されま す。下の画面から機能を使用できます。



- ① 上糸通し、下糸セット、刺しゅうの準備など、ミシンの 使い方についての説明を見るときに押します。(P.25)
- ② ミシンの使い方動画やUSBメディアからMPEG-4 (MP4)動 画を見るときに押します。(P. 26)
 ③ 直前にUSBメディアからご自分のMP4動画を再生した後
- ③ 直前にUSBメディアからご自分のMP4動画を再生した後に表示されます。動画の再生を中断したときに押すと、続きから再生できます。
- ④ ブラザーのサポートサイトのリンク情報を表示します。
- ⑤ 専用アプリの情報を表示します。
- ⑥ 製品の利用規約を表示します。

■ 操作ガイド機能を使う

(40) を押すと、次の画面が表示されます。 画面上段に項目が表示されます。詳しい内容を知りた い項目のキーを押します。操作によっては、動画によ る説明もあります。動画で詳しい操作方法を見ること ができる操作もありますので、参考にしてください。



- ① ミシンの重要な部品とそれぞれの働きを図示します。
- ② 基本的な糸かけおよび枠張りの操作方法などを図示しま
- す。 ③ 問題解決のための基本的なガイドです。
- ④ ミシンのメンテナンス方法を図示します。



無線 LAN 接続機能

無線 LAN 接続でできること

本機は無線 LAN 接続に対応しています。無線 LAN 接続をすることで以下の便利な機能をご利用いただくことができます。

- ☆ お願い
- ミシンとパソコンおよびスマートデバイスは同じネットワークに接続してください。
- 専用モバイルアプリ (My Stitch Monitor) でスマー トデバイスからミシンの動作状況を確認することが できます。(P. 30)



 アップデートファイルを直接ミシンにダウンロード することができます。(P. 151)



 Windows 専用アプリ (Design Database Transfer)を 使ってパソコンからミシンへ刺しゅう模様を無線転 送することができます。 下記の URL から、アプリをダウンロードすること ができます。

http://s.brother/cabka/

* Design Database Transfer 側の設定も必要です。
 詳しくは、Design Database Transfer の取扱説明
 書を参照してください。



- 刺しゅうデータ作成ソフトウェア(刺しゅう PRO 11 およびそれ以降のバージョン)で編集された刺 しゅう模様をパソコンからミシンに無線転送できま す。また、ミシンで編集した刺しゅう模様を刺しゅ う PRO に転送できます。
- * 刺しゅう PRO 側の設定も必要です。詳しくは、刺 しゅう PRO の取扱説明書を参照してください。



- 刺しゅうデータ作成ソフトウェア(刺しゅう PRO 11 およびそれ以降のパージョン)で編集された刺 しゅう模様を無線 Link 機能を使ってパソコンからミ シンに無線転送できます。また、ミシンの縫製状態 をパソコンから確認できます。(P. 114)
- * ミシン側の無線 Link 機能の設定および刺しゅう PRO 側の設定も必要です。詳しくは、P.114「Link 機能〜パソコンからミシンへ刺しゅうデータを転 送する〜」および刺しゅう PRO の取扱説明書を参 照してください。







モニタリングアプリ

お手持ちのスマートデバイスにモニタリングアプリをイ ンストールし、本機と無線 LAN で接続することで、ス マートデバイスでミシンの動作状況がわかります。糸こ ま交換がいつ必要なのか、どの色の糸こまに変更すれば よいのかを確認することができます。また、ミシンが止 まったときに停止の連絡を受け取ることも可能です。

■ アプリをインストールする



スマートデバイスで Google Play™ または App Store に アクセスします。





Google Play™

App Store





My Stitch Monitor

🖉 お知らせ

- アプリのダウンロードおよびインストールは、 Google Play™または App Store で [My Stitch Monitor] を検索してください。
 次のサイトでは、アプリに関するサポート情報
- 次のサイトでは、アフリに関するサホート情報 を掲載しております。 http://s.brother/cpbam/

■ アプリで動作状況を確認する

🛛 お知らせ

- アプリは常に最新のものに更新されます。次の 説明は実際に表示される画面や手順と異なる場 合があります。
- 本機を無線 LAN に接続します。 (P. 27)
- お手持ちのスマートデバイスと本機が同じネットワー クに接続しているか確認します。
- <mark>3</mark> スマートデバイスの[My Stitch Monitor]をタッチし 3 て、アプリを起動します。
- 子プリに表示される手順に従って、アプリと本機を接続します。
 - * 本機の無線 LAN の設定画面で [マシン名] の横に 表示される名前を選択してください。
 - → 本機の動作状況を確認できるようになります。

2

第2章 使ってみましょう

基本手順

刺しゅうの基本手順は次のとおりです。 操作を始める前に、どのような手順を踏んでいくか、全 体の流れを確認してください。

手順	操作	参照ページ
1	下糸をセットします。	P. 31
2	電源を入れます。	P. 19
3	刺しゅう模様を選びます。	P. 37
4	刺しゅう模様を編集します。	P. 45
5	仕上がりイメージを確認します。	P. 60
6	布地の準備をします。	P. 62
7	刺しゅう枠をセットします。	P. 65
8	縫製のしかたを設定します。	P. 69
9	縫製範囲を確認します。	P. 73
10	上糸をセットします。	P. 74
11	スタート/ストップスイッチを押して ぬいます。 (ぬい終わると、自動的にミシンは停止 します。)	P. 80
12	刺しゅう枠を外します。	P. 84
13	電源を切って終了します。	P. 20

下糸をセットする

購入時は、ボビンケースのみが釜にセットされています。 刺しゅう用の下糸を巻いたボビンをセットしてください。





いては、P.136「ミシンに注油する」を参照してくださ い。

☆ お願い

● 毎回ミシンを使い始める前に、必ず注油をして から動かしてください。

受皿側を下にして、糸立棒用穴へ垂直に差し込んだ

糸案内のピンと糸案内用穴の切り欠きを合わせて、垂 直に差し込みます。



- ① 糸案内のピン
- ② 糸案内用穴の切り
- 欠き ③ 糸案内用穴

● 奥までしっかりと差し込み、ふらつきがないことを 確認してください。

18C

① ボビンのミゾ
 ② 下糸巻き台のバネ

① 糸こま

② 下糸立棒


















■ 文字模様入力キー

🛛 お知らせ

● グレー表示のキーは選択した模様に使用するこ とができません。





番	画面表示	=∺□8
号	名称	武·明
1	戻る	前の画面に戻ります。
	戻るキー	
2		選んだ文字の大きさを変更します。一文
	大きさキー	字ずつ大きさ変えるときは、▲BC A」を押
		して、表示をABCA」にしてから、文字
		を選択します。選択された文字の大きさ が変わります。
		[™] ARCOEFGH のミニサイズ文字は、大きさを
		変更することができません。
3	ABC	文字模様の配列を変更します。 • 曲線上の文字模様配列を変更するには
	配列キー	▶ や ��ら、 �゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚ す。
		💿:曲線がゆるやかになります。
		🐼: 曲線が急になります。
		• 傾斜上の文字模様配列を変更するには
		を押します。
		◇ :反時計回りに傾斜させます。
		🦾 : 時計回りに傾斜させます。
		 <u>ABC</u>: 配列を元に戻します。

番号	名称	説明
4	ABC	文字模様の間隔を変えます。
	 文字間キー	 ・ ****: 文字の間隔を大きくします。 ・ ****: 文字の間隔を小さくします。 ・ 一文字ずつ後ろの間隔を変えるとき は、*** ・ 一文字ずつ後ろの間隔を変えるとき は、*** ▲ 本部して、表示を ▲ 本部してから、文字を選択しま す。選択された文字と次の文字との間 隔が変わります。 ▲ ABCDE ↔ ABCDE ▲ ABCDE ↔ ABCDE
		 ・A型・ ・A型・ ・ 選択した-文字を上げます。 ・ A型・ ・ 選択した-文字を下げます。 ・ A型・ ・ 送択した-文字を下げます。 ・ 本型・ ・ 文字模様の間隔をリセットします。
(5)		段洛揃えを変更します。この機能は複数 行の文字が入力されているときに有効で
	段落揃えキー	す。 • ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ = = = = = = = = = = = = =
6	PAA	リズLMIN 文字模様のフォントを変えます。
	 書体切り替え キー	 選択されたフォントによっては変更できない場合もあります。
7	セットキー	文字の入力を確定して、編集画面に進み ます。
8		スペースを入力します。
	_^	

番	画面表示	=× n
号	名称	a元·0月
9	Ļ	改行します。
	改行キー	
10		文字を削除します。
	削除キー	
1	_	文字のカテゴリーを選択します。
	カテゴリー キー	
12	ABCA	編集対象をすべての文字にするか一文字 ずつにするかを選択します。
	選択切り替え キー	• ABC A: すべての文字を編集します。
		 ABC A: 一文字ずつ編集します。
13	< >	カーソルを動かして文字を選択します。
	文字選択キー	
14	目	日本語の文字の横書き/縦書きが切り替 わります。欧文フォントは、縦書きにす
	縦書き/横書 き切り替え キー	ることはできません。
15	■ 刺しゅう ▲	縫製画面にジャンプすることができま す。
	ショートカッ トキー	







模様の編集

編集画面の見方

☑ お知らせ ● キー表示がグレーのときは、選択した模様にそ のキーの機能を使用できません。



番	画面表示	≡ă na	参照
号	名称	a兀 ሣJ	ページ
1	≌ 195.4 mm 158.5 mm 大きさ	模様表示エリアに表示されてい る模様の大きさを示します。上 段が縦、下段が横の長さです。 複数の模様を組み合わせている 場合は、すべての模様を含む全 体の大きさを示しています。	_
2	這 応枠表示	模様表示エリアに表示されてい る模様をぬうことができる刺 しゅう枠を示します。	P. 62
3	№ 33.8 mm 116.8 mm	編集対象となっている模様の大 きさを示します。上段が縦、下 段が横の長さです。	_
	 -2.9 mm 中心からの距 離(縦) 	編集対象となっている模様を移 動したときの縦の移動距離を示 します。	_
	◆ 0.0 mm 中心からの距離(横)	編集対象となっている模様を移 動したときの横の移動距離を示 します。	_
	〇 0.0° 回転角度	編集対象となっている模様を回 転したときの回転角度を示しま す。	_
	自 1 色替え数	編集対象となっている模様の色 替え数を示します。	-

番	画面表示		参照	
号	名称	記明	ページ	
4	Ē	模様大きさ調整画面を表示しま	-	
	大きさキー	 9。 ●		
		す。 ● ● ・ 横方向のみ縮小しま す。		
		 ・ ・ 縦横比を変えずに拡 大します。 ・ ・ 縦方向のみ拡大しま 		
		 ・ 減方向のみ拡大しま 		
		す。 ● □□: 針数を変えずに拡大 /縮小します。(通常モー		
		ド) ● <u>∭</u> : 糸密度を保持して拡 ★ /縮小します (44物再計		
		(ス) mail () () () () () () () () () (
		を選択します。 「 へ つ ・ く ・ ³ ・ マ は 様様を矢印の方向		
		へ移動します。		
		 OK この画面を閉じます。 		
		 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
		(又子模様のみ)。 模様回転画面を表示します。	_	
		 ・ ・ ・		
		す。 模様を回転するには、回転キー を使用したり、模様の角の赤い 点をドラッグしたりします。ま		
		た、模様を回転させなから、移動キーを使用することもできます。	D 54	
	■■ ■	模様の巴を変えることができま す。	F. 34	
		繰り返し模様(ボーダー模様)	P. 50	
	繰り返しキー	を作ったり、編集したりするこ とができます。 		
5	■ ■	複数の模様を一列に並べます。	P. 49	
		編集対象となっている模様を アップリケ模様に変えることが できます	P. 93	
	アップリケ キー		D (7	
	T 本宫短年上	文字の編集をします。	P. 47	
	又子編集キー			

番号	画面表示	説明	参照 ページ
-			
(5)	A B C	文子模様を一文子すつ色を変え ることができます。文字構構を	P. 54
	色替えキー	選んでいる場合のみ使えます。	
	***	選択した模様ごとに渡り糸切り する/しないを設定できます。	P. 48
	渡り糸切り設 定キー		
6	<u>追加</u> 追加キー	模様を追加します。押すと、模 様選択画面が表示されます。	P. 44
	11100000000000000000000000000000000000	模様を削除します。押すと、編 集対象となっている模様が削除 されます	_
		してれる 9。 最後の操作を取り消して、直前	_
	戻るキー	の状態に戻ります。キーを押す たびに操作が1つずつ取り消さ	
	¢	取り消した操作をやり直しま	
	やり直しキー	9 °	
	編集終了	編集が終了したら押します。次 の縫製設定画面に進みます。	-
7		 模様のイメージ画像が表示さ	_
	イメージキー	れ、仕上がりイメージを見るこ とができます。	
8	100	100%、125%、150%、200%	_
	<u>*</u> 拡大キー	から選択して、編集中の模様を 拡大表示できます。	
9		編集対象となっている模様を左	_
	左右反転キー	右に反転することができます。	
	MMW	文字模様と枠模様の一部のみ糸 密度を変更することができま	P. 49
	糸密度キー	こ反と友史することがてきよ す。他の模様は針数再計算モー ドでム変度を変更することがで	
		きます。	
		模様をコピーできます。 コピーされた構样は、元の構样	-
	コピーキー	の少し右下に配置されます。	
	Po	選択した複数模様をグループ化 します。	P. 45
	グループ化 キー		
10	<pre></pre>		-
		 ・	
	移動キー	へ移動します。 ● ■:模様を中心に移動しま	
-		す。	
1	く 選択 >	複数の模様を組み合わせている 場合に、編集する模様の対象を	P. 44
	模様選択キー	変えることができます。 毎年したい <u>た</u> 料の供ばた日時に	
		病果しにい複数の模様を向時に 選択できます。	г. 44
	複数模様選択 キー		

番号	画面表示	説明	参照 ページ
12	スティップリ ング/エコー キルトキー	模様のまわりにスティップリン グまたはエコーキルトを施しま す。	P. 96
	AlBC 文字列分割 キー	 組み合わせた文字模様を分割して、間隔を調整したり、個別に編集したりすることができます。 ● ● ご ご 模様を分割する場所を選びます。 ● ● ご 様様を分割します。 ● ● ご 様様を分割します。 ○ か割した文字模様は、 ● ■ ご に結合することができます。 	-
	ABC 文字列結合	選択した文字模様同士を結合さ せることができます。	P. 49
13	+- 刺しゅう ^C ショートカッ トキー	縫製画面にジャンプすることが できます。	P. 38

■ 文字を編集する



	82.4 mm 87.0 mm			• ••	2		0	
			ł	٩B	C			
_								
AB	d							< ABC A
ABC	ab	0-	9,.	87!	ÂÂà	ÑŃń		ABC A
ABC ABC	abi	2 0- C	9,. D	871 E	ÅÅå F	ÑÑA	H	ABC A
ABC ABC	abi B J	5 0- C K	9,- 0	8?! E M	ÂÂâ F N	ÑÑA G O	H	ABC A
ABC ABC A I Q	abr B J R	C K S	9. D L T	L L L L	ÂÂà F N V	ÑÑA G O W	HPX	ABC A

入力キーについて詳しくは、P. 41 を参照してください。

🖉 お知らせ‐

 ● 複数行で構成されている文字模様を編集画面で 修正するには、模様のグループを解除します。 (P. 45)

模様の大きさと糸密度を変更する

模様の大きさを変更する方法は2つあります。 (M) の ときは、糸密度を保持したまま、模様の大きさを変 更することができます。模様の大きさに合わせ、本 機が自動的に針数を計算します。 この機能を使うと、通常のサイズ変更時より大きな 割合で模様を拡大/縮小できます。

🖉 お知らせ

1

- 文字模様、枠模様、繰り返し模様(ボーダー模様)、ボタンホール模様は、この機能を使用できません。
- 針数が多い場合(100,001 針以上)は、糸密度を 保持したまま模様の大きさを変更することはで きません。
- 60~200%の間で模様の大きさを変更することが できます。
- 模様のまわりに表示される赤い点をドラッグして、模様の大きさを変更することもできます。

□ □ を押して、□ または Ш を選びます。

- * <u>MI</u>: 糸密度を保持したまま、模様の大きさを変えま す。模様の大きさを変えつつ、糸密度の指定をすること もできます。模様の大きさに合わせ、針数が再計算され ます。
- 🔁 手順 🕕 で 📖 を選んだときは、模様の大きさと位
 - 置、角度をリセットするメッセージが表示されるので、 本 を押します。
- 3 必要に応じて、各キーを押して、希望の大きさにします。



○к を押します。

🖉 お知らせ

ご模様の大きさを変えてから、編集画面で
 を押すと、糸密度を変更することができます。

渡り糸を切る

渡り糸切りを設定すると、縫製後の渡り糸の処理を 省くことができます。ただし、渡り糸切りを行うた め、縫製時間が長くなります。

選択した模様ごとに渡り糸切りする/しないを設定 することができます。

■ 渡り糸切りを適用したい模様を選択します。

2 渡り糸切り設定キーが [■]☆ になっていることを確認 します。



● キーを1回押すごとに、切り替わります。

$$\stackrel{\leftarrow}{\rightarrow}$$

● 編集画面で渡り糸切り設定キーに ★★ が選択され ているときは、[糸切り初期値設定] が [OFF] に 設定されていても、渡り糸切りをします。

🖉 お知らせ

χ

糸を切る

- 模様を組み合わせているときに、渡り糸切りを するかしないかを模様単位で設定することがで きます。
- 組み合わせ模様を選択しているときに渡り糸切りをする模様([■]☆[■])と渡り糸切りをしない模

様(***)が混在する場合、渡り糸切り設定

キーは *X* の表示になります。複数の模様を選 択するときは、P.44「複数の模様を一度に選ぶ」 を参照してください。

● ★★★ を押すと、模様全体が設定画面の [糸切り 初期値設定] の設定に統一されます。

■ 文字間の渡り糸切りについて

文字間の渡り糸の長さは文字のぬい終わり位置から、 次の文字のぬい始め位置までになり、使用するフォン トや文字間によって長さが異なります。その長さが渡 り糸切りする長さの設定以上であれば渡り糸切りしま す。渡り糸切りする長さの設定について詳しくは、 P. 107 を参照してください。 例:



4











12 ^{糸印を取り除きます。}



(14

▲ □ック を押し、スタート/ストップスイッチを押 してぬい始めます。



2 色を変更したい糸色を、糸色順表示から選んで押しま

● 変更したい糸色が隠れているときは、右横のスク ロールバーで表示させます。 → 選択した糸色イメージが表示されます。



① 選択した色のイメージ

② スクロールバー

 同じ糸色が2回以上使用されている場合に、その糸 色を一括して選択したいときは、糸色を選択してか ら、 を押します。キーが に変わり、最初に選 択した糸色と同じ糸色がすべて青くハイライトさ れ、操作の対象となります。



- 模様を直接押して、色を変えたい模様の部分を選択 することもできます。



- ① 糸ブランドを選択します。
- ② 四角で囲まれた色が選ばれている色です。
- ③ 押すと、元の色に戻ります。
- ④ 選んだ色の糸色名が表示されます。
- → 模様表示エリアでは、糸色が変更された状態で模様を確認することができます。

す。

OK

1

2



す。



お好みの配色モードを選びます。



- ① 配色モード
- → [ランダム] または [グラデーション] を選んだ ときは、色指定画面が表示されます。
- * 糸こま優先キーが ■■■ のときは、色指定画面が 表示されません。手順 7 に進んでください。
- → [ビビッド] または [ソフト] を選んだときは、 色指定画面が表示されません。手順 7 に進んで ください。
- - * 糸色を指定しないときは、 にします。

[ランダム] で [手動] を選んだとき

[ランダム] で使用する糸色は6色まで選択できま す。選択した糸色でランダムな配色が生成されます。



パレットから糸色を選択します。
 選択した糸色が表示されます。

[グラデーション] で [手動] を選んだとき [グラデーション] で使用する糸色を 1 つ選択できま す。選択した糸色でグラデーションが生成されます。



- ① パレットから糸色を選択します。
- ② 選択した糸色が表示されます。



<mark>フ</mark> 見本イメージの中から、お好みの配色を選びます。

* を押すと、新しい見本イメージが追加 されます。画面に表示できる配色見本のページ数 は 20 ページまでです。



現在表示しているページより前のページの配色見本を見たいときに押します。



■ 針棒設定をクリアして新たに設定し直す	タ針体の幺分を選択する / 答理する
 	各町棒の米巴を選択する/皆垤する (手動糸色割付)
にクリアされます。 **** を押します。	各針棒に割り当てられている糸色は、手動で指定したり、 管理したりすることができます。さらに用途によっては、 糸色の再割り当てを省いたり、通常の設定より効率よく 色を割り当てることができます。
0 01 0 02 0 02 0 02 0 02 0 02 0 02 0 02	 ② お知らせ ● この機能は、ミシンが Link (リンク) モード、 ネームモードのときは使用できません。
R£ OK	手動糸色割付の利便性
→ 針棒設定がクリアされます。	次のような刺しゅうをするときは、手動糸色割付を
 2 ● を押します。 → 以前の針棒設定にかかわらず、糸色はミシンによって新たに割り振られます。 	● DST ファイルのような糸色情報がない刺しゅうデータを刺しゅうするとき 糸色情報を持たないデータに使う糸こまを、簡単に選択できます。詳しくは、P140「仕様」を参照してくだ
 ▶ 記知らせ ● 設定済みの手動針棒設定は、この操作によって 	
	■ 同し糸色の組み合わせを常に使うとき 特定の糸色が特定の針棒に割り当てられている場合は、 模様が変更されたときでも、針棒への糸色割り当てを 維持したまま糸色設定を変更することができます。同 じゃのを常に使用する場合、操作が簡整化されます。
	■ 同じ針棒設定で、連続して刺しゅうする場合 通常設定の場合、ミシンの停止後に縫製設定画面が表示された時点で、針棒設定は解除されます。ただし、 模様を削除する、またはミシンの電源を切るまで、手 動糸色割付で設定した針棒設定は保持されます。 同じ模様を連続して複数回刺しゅうするときは、この 機能を使うと便利です。
	手動糸色割付モードにする
	 ② お知らせ ● 縫製画面では、手動糸色割付モードの [ON] / [OFF] を設定できません。
	● を押し、 ● を押します。 → ミシン本体設定画面が表示されます。
	ミシン本体設定画面の [マニュアル糸こま設定] を表示します。
	○ [ON] を押して、手動糸色割付モードにします。 ● 購入時は [OFF] に設定されています。
	マニュアル糸こま設定 ON FF





手動糸色割付を使う

■ 手動ですべての針棒に特定の糸色を割り当てる

ミシンで使用する糸色を特定すると、模様を選ぶたび に針棒への割り当てを変更するだけで縫製を始めるこ とができます。

通常、手動で糸色を割り当てることができる針棒は5 本までですが、手動糸色割付モードにすると、6本すべてに割り当てることができます。 (針棒の糸色割り当てについて詳しくは、P.105を参照 してください。)

■ 針棒番号設定

Т

各糸色をどの針棒でぬうか、針棒を指定できます。

🖉 お知らせ

● P.105「手動針棒/縫製速度設定」の手順に従っ て針棒に糸色を指定しておくと、画面で指定し た糸色の模様を確認できます。

縫製設定画面で、 🖆 を押します。

→ 針棒番号を選択する画面が表示されます。

割り当てを変更したい糸色を、糸色順表示から選んで 押します。

 ● 変更したい糸色が隠れている場合は、右横のスク ロールバーで表示させます。

キミドリ	1	\sim	(2)	3	
モスグリーン	2		498	5	
オレンジ	<u></u> 3	•	C		
77	4		0		
+10	5		5	2	4m
			4	3	JUNA
					Or



3 番号ボタン(1 から 6)を押して、割り当て る針棒の番号を選びます。

→ 手順 2 で選択した色の針棒番号が、指定した針 棒番号に変更されます。 手動針棒設定で針棒に糸色が指定されている針棒 を選んだ場合は、糸色順表示の糸こまと模様の該 当する部分の色がその糸色に変わります。



- ① 手動針棒設定で糸色が指定されている針棒番号
- ② 針棒への割り当てを変更する糸色 (例:3番針棒を2番針棒に変更)
- ③ 選択すると、その色部分をぬう前にミシンが停止します。
- ④ 選択すると、縫製時にその色部分をぬわない設定になります。
- ③④ を同時に設定した場合、④ の設定が優先されます。

■ 糸色設定を初期化する

手動糸色割付では、新しい模様を選択するとミシンの 糸色情報は初期化され、針棒に割り当てられます。前 回の模様の糸色情報に関係なく、針棒が割り当てられ ます。

手動糸色割付の注意点

■ 7 色以上の糸色を含む模様を刺しゅうすると きは

手動糸色割付では、糸こま交換の停止時期を画面で確認できません。通常の針棒設定のように、ミシンは自動的に停止せず、糸こま交換時の停止メッセージは表示されません。次の手順に従って、停止時期を設定してください。

- P.59「手動糸色割付を使う」の手順 3
- P.103「次の糸替え時に停止する」
- P.103「縫製前にポーズ位置を指定する」

仕上がりイメージを確認する 仕上がりイメージの見方 希望通りのぬいあがりになるか、刺しゅうしたときのイメージで見てみます。 ●を押します。

→ イメージが表示されます。

🖉 お知らせ

● 仕上がりイメージが横向きに表示されたとき、 上下に余白があっても、表示方向を縦向きに変 えることはできません。





- 枠表示を変更してみて、模様に最適な台枠や刺しゅう枠の大きさを決めたら、台枠や枠を交換してください。ミシンが自動で台枠と枠の種類を認識して画面表示が変わります。
- 😗 IJ を押すと刺しゅうの順番を確認できます。
 - → ステッチシミュレーター画面が表示されます。



- シミュレーションの速さを選べます。
 再生操作キー
- □ を押すと、台枠・枠表示選択画面に戻ります。
- 7 第100 を押して、元の画面に戻ります。

布地を準備する



 刺しゅうができる布地の厚さは2 mm程度 までです。それ以上の厚さのものをぬう と、針が折れたり、曲がったりするおそ れがあります。

布地に接着芯を貼る

ぬい縮みや模様くずれを防ぐために、刺しゅう用接 着芯の使用をお勧めします。



市地の裏側に接着芯をスチームアイロンをかけて貼ります。

 接着芯は、刺しゅう枠よりも大きいものを使用して ください。



接着芯の接着面

② 布地 (裏面)

③ 刺しゅう枠の大きさ

🖾 お知らせ

- ●オーガンジーやローンなど薄手の素材に簡単な デザインやざっくりしたデザインを刺しゅうす るときは、水に溶ける水溶性シートをお使いく ださい。洗濯中にシートが溶け、固くならずき れいに仕上がります。
- アイロンがかけられない布地やアイロンのかけ にくい場所に刺しゅうをするときは、接着しな いで、布地の下に接着芯を重ねて刺しゅう枠に 張ってください。

使ってみましょう

2

布/接着芯の適合表

	裏張りの枚数	表張りの枚数			
布/衣服	詳細				
タオル地	はがすタイプ1枚	水に溶ける タイプ 1 枚			
	密度または縦ぬい幅を大きく かい模様や小さな文字は、モ りやすくなります。	くしてください。細 ミ羽の輪に引っかか			
サテンのジャ ケット	厚い裏地:なし 薄い裏地または裏地なし: はがすタイプ1枚	なし			
	布が枠の中ですべるとまっす すので、マスキングテープや プを内枠に巻いてください。 粗くなるため布がつかみやす けるのを最小限にすることも	「ぐぬえなくなりま ○布のバイアステー こうすると表面が 「く、また、枠が焼 5できます。			
綿の敷布	はがすタイプ 1 枚	なし			
	密度の濃いものや、細かいラ 裏張りを増やしてください。 裏張り1枚ではなく、薄い夏 ください。	^{デザインの場合は、 この場合は、厚い 嘎張りを2枚使って}			
デニム	はがすタイプ 1 枚	なし			
	針が熱くなったり糸が切れたりするときは、縫 製速度を遅くしてください。				
帽子	任意	任意			
	バックラムの裏張りを使用す やすいので、通常よりも頻繁 うにしてください。軽い裏強 糸切れが減り、糸調子を整え デュロイや帽子の前面には表 さい。	「ると針が鈍くなり &に針を交換するよ しりを使用すると、 こられます。コー しまりを使ってくだ			
ドレスシャツ	はがすタイプ1枚	なし			
(1196,122))	密度の高いものや、細かいラ 裏張りを増やしてください。 裏張り1枚ではなく、薄い夏 ください。	^{デザインの場合は、} この場合は、厚い 寝張りを 2 枚使って			
ゴルフシャツ	切るタイプまたはアイロン 接着の切るタイプ 1 枚	任意			
	細かい模様や小さな文字の多 ピケニットには表張りを使用	らいデザイン、また 引してください。			
カントンフ	はがすタイプ1枚	任意			
	かご織りや、はっきりしたあ 物には表張りを使用してくた	5や織りのような織 ごさい。			
キャンバス地	はがすタイプ1枚	なし			
	枠をきつく取り付けてくださ	<i>د</i> ا،			
コーデュロイ	はがすタイプ1枚	水に溶ける タイプ 1 枚			
	ぬい目の密度が高いものやめ は、表張り同様に、ぬい目か ようにしてください。	ぬい目数が多い場合 「布の中に沈まない			

左 / 去 叩	裏張りの枚数	表張りの枚数			
中/ 北服	詳細				
肌着やシルク	はがすタイプ(軽)1枚ま たは2枚	任意			
	縫製速度を遅くしてください。糸調子をゆるめ てください。細かい模様や小さな文字のあるデ ザインには、表張りを使用してください。織り 目の細かい布には細い糸を使用してください。 細かい模様や文字には極端に狭い縦ぬいをさけ、 ぬい幅を広げるか、さやぬいをしてください。 布からやさしく裏張りと表張りを取り除いてく ださい。(無理に引きはがさないでください。)				
ニット	切るタイプまたはアイロン 接着の切るタイプ 1 枚	水に溶ける タイプ 1 枚			
	かさばるものや穴の多いニッ の合った、織り目の詰まった はカーテンの布を使ってくた	៸ トには裏張りに色 _オーガンジーまた ごさい。			
スウェット シャツ	切るタイプ(軽)または粘 着性のはがすタイプ 1 枚	任意			
	細かいデザインには切るタイ を2枚重ねてください。極端 いデザインの付いた布にはま さい。	イプ(軽)の接着芯 端に厚い、また細か ō張りを使ってくだ			
Tシャツ	切るタイプ(軽)またはア イロン接着の切るタイプ 1 枚	任意			
	細かい模様や小さな文字のま 表張りを使用してください。 ください。ぬい目の密度が高 てください。	5るデザインには、 糸調子をゆるめて 弱いデザインはさけ			

☆お願い‐

 布/接着芯の適合表は、布地と接着芯の多くの 組み合わせの中から、最適な組み合わせを選ぶ ための目安としてご利用ください。布地と接着 芯の組み合わせが不確かである場合は、実際の 衣類で本ぬいする前に、ためしぬいをしてくだ さい。

布地の張		
אנו עשייייייוו	~ / /	▲ 注意
 ○ おい ● 布地のにたい。 てく 	顔い 他の張り方がゆるいと、模様くずれやぬい縮 D原因となります。次の手順に従って、布地 こるみがないよう、しっかりと張ってくださ また、布地を張るときは平らな場所で行っ ください。	 当社指定の刺しゅう枠を使用してください。 誤った大きさの刺しゅう枠を使用すると、刺しゅう枠が押えに当たり、けが・ 故障の原因となります。(刺しゅう枠について詳しくは、P.67を参照してくださ)
1 刺しゅう	う枠を選びます。	l).)
 画面に表 る刺しゅ 	長示されている刺しゅう枠を確認し、使用でき ▶う枠を選びます。	
	23.2 mm	 ● 使用可能な刺しゅう枠は適応枠表示で白色になりますが、できるだけ刺しゅう模様の大きさに合った刺しゅう枠を使ってください。大きすぎ
使用でき	きる刺しゅう枠は白色([+))、使用できな	る刺しゅう枠を使うと、模様くずれやぬい縮み が起きることがあります。 (P. 66)
い刺しゅ	▶う枠はグレー(───)で表示されます。	■ 枠に布地を張る
	な刺しゅう枠の大きさを示すことができま (2) 65)	
■ 刺しゅう 4 種類の大 らの刺しゅ て使用しま しゅう枠を	枠の種類 、きさの刺しゅう枠が同梱されています。これ ゆう枠は、付属の台枠 A をミシンに取り付け ます。それぞれの用途については、P.66「刺 と上手に使うには」を参照してください。	
画面表示	名称	(3) $(3)'$
	縫製範囲(ヨコ × タテ)	
+	止枠	
	300mm × 200mm	2 外枠の工に、 接着心と 市地をビノッと 仲はしての せま
+	L 枠	
	180mm×130mm	
+	M 枠	
	100mm×100mm	
Đ	S枠	
		● 外科の扱表はありません。 とうらの面が投になって も構いません。
別売の刺しょ ンが表示され	♪う枠を使うときは、画面に次のアイコ 1ます。 台枠 B	3 内枠ではさみます。
$\odot \odot \odot$	台枠 C	
+	台枠 D	
	台枠 E	
	台枠F	 ● 別しゆう伴の内側に、はさみしわかでさないよう注意してください。
	1個丁作 シリンダー枠	
	ィッシック it マグネット原反枠	



■ 大きな布地や重い衣類の場合

大きな布地やジャンパーなどの重い衣類をぬうときは、 クリップで刺しゅう枠にとめるなどして、刺しゅう枠 から布端が垂れ下がらないようにしてください。垂れ 下がった状態でぬうと、刺しゅう枠の動きが悪くなり、 模様くずれの原因となります。



- クリップなどで刺しゅう枠にとめます。
 - な お願い
- 大きな布地や重い衣類を支えるには、ワイド テーブル(別売)の取り付けをお勧めします。

■ 小さい布地の場合

刺しゅう枠に張ることができない小さい布地に刺しゅ うをするときは、接着芯を土台にします。軽くアイロ ンで布地を接着芯に貼り、刺しゅう枠に張ります。ア イロンで布地を接着芯に貼ることができないときは、 しつけをします。接着芯は刺しゅうが終わってからて いねいに取り除きます。



■ 袋もの、筒ものなど刺しゅう枠の張り方が限 定されるものをぬう場合

模様を回転してぬいます。 模様の回転については、P.45「編集画面の見方」を参照 してください。 例:ピローケースにぬう場合 模様を左に 90 度回転してぬいます。



例:Tシャツにぬう場合

模様を 180 度回転します。T シャツの襟ぐり側ではな く胴側からミシンベッドを通し、刺しゅう枠をミシン にセットします。刺しゅう枠の移動により襟ぐりの伸 びを防ぎます。



🖉 お知らせ

● 筒状の布地に刺しゅうするときは、マルチマグネット枠(別売)が便利です。





刺しゅう枠に布地を張ったら、ミシンにセットします。 台枠は、台枠Aと台枠Bの2種類が付属されています。 付属の刺しゅう枠を使用する場合は、台枠Aを取り付け てください。(台枠について詳しくは、P.67を参照して ください。)

▲ 注意 ● 刺しゅう枠を正しくセットしないと、刺 しゅう枠が押えに当たり、けが・故障の 原因となります。 ● 刺しゅう枠をセットするときは、スター ト/ストップスイッチが赤色で点灯して いることを確認してから行ってくださ い。スタート/ストップスイッチが緑色 で点滅しているときは、ミシンはスター トできる状態です。誤ってミシンが作動 すると、けがの原因となります。 ● 刺しゅう枠をセットするときは、刺しゅ う枠がミシンの各部品に当たらないよう に注意してください。

刺しゅう枠のセットのしかた

セットする刺しゅう枠の大きさに台枠の幅を合わせ てから、刺しゅう枠をセットします。ここでは、S枠 をセットします。



- ① 台枠の左アーム
- 刺しゅう枠の大きさに合わせて、左右に調整します。 ② 台枠の受金具
- ここに刺しゅう枠の取付部を挟み込みます。
- ③ ピン
- ④ 穴
- ⑤ 切り欠き

■ 台枠の左側にある2本のつまみボルトをゆるめます。

つまみボルトがきつすぎるときは、付属の3ウエイド ライバーを使用してください。(P. 18)



- ① 左アーム
- ② つまみボルト
- → 台枠の左アームが移動できるようになります。
- つまみボルトは、2~3回、回してゆるめるだけで、 外さないでください。
- とアームを移動し、セットする刺しゅう枠のマークを 右のネジに合わせ、つまみボルトをしめます。

ここでは、④のマークを合わせます。



- LL 枠のマーク ヨコ 300mm× タテ 200mm
- ヨコ 300mm× タテ 200r ② L枠のマーク
- ヨコ 180mm× タテ 130mm
- ③ M枠のマーク
- ヨコ 100mm× タテ 100mm ④ S枠のマーク
- ④ 5 枠のマーク ヨコ 60mm× タテ 40mm
- ⑤ マークを合わせるネジ

☆ お願い

- 付属の3ウエイドライバーで、2本のつまみボル トをしっかりとしめ付けてください。つまみボ ルトがしまっていないと、次のようなトラブル が発生するおそれがあります。
 - ミシンが枠のサイズを誤って認識する
 - ・刺しゅう枠の原点位置がずれる
 - ・ 刺しゅう模様がくずれる

→ 台枠の準備ができました。



刺しゅう枠を水平に持って、刺しゅう枠の取付部を左 右同時に台枠の受金具に合わせ、挟み込ませます。



● 刺しゅう枠は内枠面を上にします。





左右のアームのピンが、刺しゅう枠の取付部の穴に入っていることを確認してください。

刺しゅう枠を上手に使うには

刺しゅう枠の種類や使い方について説明します。 付属の刺しゅう枠に加え、このミシンで使用できる 刺しゅう枠が多数用意されています。(P.13「別売 品」)



■ 台枠について

2 種類の台枠(台枠 A と台枠 B)が付属されています。 台枠 A は、付属の 4 つの刺しゅう枠と別売の平枠(ヨ コ 300mm × タテ 200mm)を使用するときに使いま す。台枠 B は、別売の刺しゅう枠を使用するときに使 います。また、別売の丸枠セット、クランプ枠セット、 ネーム枠セット、マルチマグネット枠キットについて は、購入時に指定の台枠 C、D、E または F が付属して います。各台枠へセットできる刺しゅう枠について詳 しくは、P.67「刺しゅう枠/台枠の種類と用途」を参照 してください。



- ① 台枠 A
- ② 白いカバー
- ③ 台枠 B
- ④ 薄いグレーのカバー● ボエ
- ⑤磁石
- ⑥ 台枠 C (別売)
- ⑦ 濃いグレーのカバー⑧ 台枠 D (別売)
- ③ 台枠 E (別売)
- (9) 台枠 E (別元)
 (10) 台枠 F (別売)

■ 刺しゅう枠が取り外しにくいときは

針棒の位置によっては、刺しゅう枠が交換しにくいこ とがあります。このようなときは、次の手順に従って、 刺しゅう枠を移動してください。

<mark>- →</mark>●を押します。

→ 針棒移動画面が表示されます。



	6	1	キミドリ
на	5	2	モスグリーン
70	- 4	 3	1122

- → 刺しゅう枠を取り外しやすい場所に、自動的に キャリッジが移動します。
- を押すと、針棒移動画面が閉じ、キャリッ ジが元の位置に戻ります。

■ 刺しゅう枠/台枠の種類と用途

参照ページが「※」のときは、お買い上げの販売店、 または「PR/VR 専用ダイヤル」にご相談ください。

台枠 A を使用する刺しゅう枠

	縫製範囲		
刺しゅう枠の種類			
	参照ページ		
LL 枠	ヨコ 300mm × タテ 200mm	+	
	文字や模様をつないで刺しゅう 組み合わせたり、大きな刺しゅ るときに使います。	うしたり、 っうをす	
	P. 62		
平枠 (別売)	ヨコ 300mm × タテ 200mm	+	
	ジャケットなどの厚地のものを刺しゅ うするときに使います。		
	*		
L枠	ヨコ 180mm × タテ 130mm	+	
	ヨコ 180mm× タテ 130mm 以 ⁻ さの刺しゅうをするときに使い	Fの大き \ます。	
	P. 62		
M枠	ヨコ 100mm × タテ 100mm	F	
	標準サイズの模様を刺しゅうす に使います。	るとき	
	P. 62		
S枠	ヨコ 60mm × タテ 40mm		
en li Citado de la como de la com	ネーム入れなど小さな刺しゅう ときに使います。	うをする	
	P. 62		

台枠 B を使用する刺しゅう枠

	縫製範囲 		
刺しゅう枠の種類	用途		
	参照ページ		
キルト枠 (別売)	ヨコ 200mm × タテ 200mm	+	
	キルト用のピースに刺しゅうするとき に使います。		
	*	_	
ボーダー枠 (別売)	ヨコ 300mm × タテ 100mm	+	
	文字や模様が長くつながった束 をするときに使います。	リしゅう	
	*		
縦長枠 (別売)	ヨコ 70mm × タテ 200mm	Ð	
	シャツの袖など縦長のものに東 するときに使います。	リしゅう	
	*		

台枠C(別売)を使用する刺しゅう枠

	 縫製範囲	
刺しゅう枠の種類	用途	
	参照ページ	
丸枠 (別売)	160mm 径 130mm 径 100mm 径	© ©
	袖口に内蔵模様を刺しゅうする どに使います。模様のサイズに て丸枠の大きさを選んでくださ	っときな こ合わせ こい。
	*	

台枠 D (別売) を使用する刺しゅう枠

	縫製範囲		
刺しゅう枠の種類	用途		
	参照ページ		
クランプS枠(別売)	ヨコ 45mm × タテ 24mm		
	靴や手袋など、通常の枠では固定でき ない、特殊な形状の素材にワンポイン ト刺しゅうするときに使います。		
	*		
クランプ M 枠(別売)	ヨコ 100mm × タテ 100mm		
	細身のバッグなど、特殊な形状の素材 にワンポイント刺しゅうするときに使 います。		
	*		

台枠 E (別売)を使用する刺しゅう枠

	縫製範囲	
刺しゅう枠の種類	用途	
	参照ページ	
ネーム枠 (別売) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	70:ヨコ 70mm × タテ 41mm 50:ヨコ 50mm × タテ 50mm 44:ヨコ 44mm × タテ 38mm 縦向き:ヨコ 33mm × タテ 75mm	5 0 0
	小さな素材に刺しゅうするとき 使います。	などに
	*	
マグネット枠 (別売)	ヨコ 50mm × タテ 50mm	+
	布に刺しゅう枠の跡を付けたくないと きなどに使います。	
	*	

台枠F(別売)を使用する刺しゅう枠

	縫製範囲	
刺しゅう枠の種類	用途	
	参照ページ	
マルチマグネット枠 (別売)	ヨコ 180mm× タテ 130mm ヨコ 100mm× タテ 100mm	+
		Ħ
	いろいろな布地を簡単にしっか に固定することができます。	いりと枠
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	*	

### 台枠を使用しない刺しゅう枠

	 縫製範囲	
刺しゅう枠の種類	用途	
	参照ページ	
帽子枠 2(別売)	ヨコ 130mm × タテ 60mm	
	帽子に刺しゅうをするときに復 この枠で刺しゅうできる帽子に (ゴルフ)帽、チューリップハ ケツ帽です。サンバイザーやあ 用の帽子など、帽子の正面の高 50mm 以下のものには使えませ た、ヒサシが 80mm より大きい も使えません。	きいます。 ます いま野球 いたちゃが まさが また い帽子に
	*	
帽子枠 F(別売)	ヨコ 130mm × タテ 60mm	
	帽子に刺しゅうをするときに値 帽子枠2に対応している帽子に 平つば帽子や子供用帽子を刺し ることができます。また、帽子 比べてつばの際まで刺しゅうす ができます。	€います。 こ加えて、 ↓ゅうす ² 枠2に ⁻ること
	*	
マグネット原反枠 (別売)	ヨコ 360mm × タテ 200mm (縫製範囲はヨコ 300mm× タ テ 200mm)	(÷)
Hard A	文字や模様をつないで刺しゅう 組み合わせたり、大きな刺しゅ るときに使います。	うしたり、 っうをす
	*	
シリンダー枠 (別売)	ヨコ 90mm × タテ 80mm	<b>1</b> (+)
	T シャツの袖やタートルネック 筒状の布地やカーブのある布地 しゅうするときに使います。	など、 ゆを刺
- 09.8~	*	

### ☆ お願い -

- ●使用可能な刺しゅう枠は適応枠表示で白色になりますが、できるだけ大きさに合った刺しゅう枠を使ってください。大きすぎる刺しゅう枠を使うと、模様くずれやぬい縮みが起きることがあります。
- 別売の刺しゅう枠(ボーダー枠、キルト枠、平 枠、マグネット原反枠)で刺しゅうするときは、 別売のワイドテーブルを取り付けてください。
- 刺しゅう枠と布地の重さによる台枠の湾曲を防 ぐため、別売のワイドテーブルを使用すること をお勧めします。使用しないと、模様くずれが 起きたり、ミシンが故障することがあります。

# 縫製設定

# 縫製設定画面の見方

## 🖉 お知らせ

 ● 設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定しているときは、使用できるキーが異なります。 (P.58、P.71)



番号	画面表示	一一一	参照
	名称	高兀 "巧	ページ
1	■ 195.4 mm 158.5 mm 大きさ	模様表示エリアに表示されてい る模様の大きさを示します。上 段が縦、下段が横の長さです。 複数の模様を組み合わせている 場合は、すべての模様を含む全 体の大きさを示しています。	_
	<b>這</b> 応枠表示	模様表示エリアに表示されてい る模様をぬうことができる刺 しゅう枠を示します。	P. 62
0	<ul> <li>0.0 mm</li> <li>中心からの距</li> <li>離(縦)</li> </ul>	枠移動したときの縦の移動距離 を示します。	_
	◆ 0.0 mm 中心からの距 離(横)	枠移動したときの横の移動距離 を示します。	_
	〇 0.0° 回転角度	編集した模様全体を回転したと きの回転角度を示します。	_
	9       色替え数	編集した模様全体の色替え数を 示します。	_

2

番号	画面表示 名称	説明	参照 ページ
3	<ul><li> <li> 回転キー </li></li></ul>	模様全体を回転することができ ます。	-
	<b>逐</b> しつけぬい キー	接着芯を貼り付けられない布地 をぬうとき、模様のまわりにし つけぬいをして芯が動かないよ うにします。接着芯を使うと、 ぬい目が縮んだり模様がずれた りするのを防ぐことができま す。	P. 91
	<ul><li></li></ul>	ー旦停止、縫製スキップなど、 個別の糸色に対して設定を変更 するときに使用します。	P. 103
	(手) +字レーザー キー	十字レーザーを使って、模様の 位置合わせをすることができま す。	P. 97
	カラーソート キー	組み合わせ模様の縫製順を糸色 で並べ替えます。	P. 72
	-色ぬいキー	押すと、色替えをせずに同じ色 で模様をぬいます。ぬい順表示 がすべて同じ色で表示されま す。	P. 104
	・・・・・ 止めぬい (ぬい始め) キー	模様のぬい始めと糸替え後のぬ い始めに、自動止めぬいの設定 ができます。	P. 71
(4)	 止めぬい (ぬい終わり) キー	糸切り時に、自動止めぬいの設 定ができます。	P. 71
	編集 編集	押すと、編集画面に戻ります。	-
	10mm へ 1 下 記憶キー	模様をミシン本体や USB メ ディア、パソコンに記憶するこ とができます。	P. 113
5	は ぬい始め/終 わり位置設定 キー	ぬい始めとぬい終わりの針位置 を設定することができます。	P. 110
	<b>た</b> めしキー	押すと、刺しゅう枠が移動し て、ぬう位置を確認することが できます。	P. 73
	_{刺しゅう} 刺しゅうキー	縫製設定画面での操作が終わっ たら、押します。次の縫製画面 に進みます。	-
6	<b>ロ</b> イメージキー	押すと、模様のイメージ画像が 表示され、仕上がりイメージを 見ることができます。	P. 60
0	・ キャンーザー 切り替えキー	十字レーザーのオン/オフを切 り替えます。	P. 73

番	画面表示	=ĕ na	参照
号	名称	<b>高ルック</b>	ページ
	Г < ¬ < • >	ぬう位置を調整できます。押す と、矢印方向に枠が移動しま	-
		す。(●を押すと、枠の中心	
	移動キー	が模様の中心に戻ります。)	
		枠の移動の速さを選択できま す。	-
8	枠移動速度 キー	▶:移動キーを押すごとに、	
		枠が 0.1mm ずつ移動します。	
		▶ : 移動キーを押すごとに、	
		枠が 0.5mm ずつ移動します。	
		▶ :移動キーを押し続ける	
		と、枠が最高速度で移動しま す。	


# 糸色並べ替え

組み合わせ模様の糸色を並べ替えることで効率的に 刺しゅうすることができます。

刺しゅうを始める前に、 ■■を押して縫製順を糸色で 並べ替えます。

#### 縫製画面



#### 縫製設定画面





縫製画面



縫製色順が糸色で並べ替えられました。

糸色並べ替えをキャンセルして、縫製色順に刺しゅ うするには ■■■を押します。

#### 🖉 お知らせ

● 糸色並べ替え機能は、模様が重なっている場合 は使用できません。

# 模様の位置を確認する

模様は通常刺しゅう枠の中心に配置されています。布地 をお好みの場所に刺しゅうするために、配置を変えたい 場合は、刺しゅうを始める前に位置を確認できます。

# 十字レーザーで針落ち位置を確認する

十字レーザー切り替えキーが 上 になっていることを 確認します。

→ 十字レーザーが針落ち位置を示します。



● キーを1回押すごとに、切り替わります。



2 お知らせ

- 使用する刺しゅう枠の種類によっては、十字 レーザー機能を使用することができません。
- 布地の表面が、あまりにでこぼこしていたり ざらざらしている場合は、実際に縫製する前に 十字レーザーと針落ちの位置関係を確認して調
- 帽子枠をお使いの場合は、実際に縫製する前に +字レーザーと針落ちの位置関係を確認して調 整してください。
- 十字レーザー機能で縫製位置を合わせることが できます。(P. 96)

#### ■ 十字レーザーの明るさ調整をする

🖹 を押し、 🚆 を押します。

→ ミシン本体設定画面が表示されます。

ミシン本体設定画面の[十字レーザーの明るさ]を表 2 示します。

	÷	• 📎		ň
4	十字レーザー		ON	OFF
	十字レーザーの明る	à	25	7-F

スタートを押します。 3 → 十字レーザーが点灯し、十字レーザーの明るさ調 整画面が表示されます。



- または+ を押して、+字レーザーの明るさを調 Δ 整します。

5

○K を2回押して元の画面に戻ります。

#### 刺しゅう模様の確認

キャリッジが動いて模様の位置を示します。刺しゅ う枠の動きを見て、模様が正しい場所に刺しゅうさ れることを確認します。このとき、十字レーザー機 能を使うと、模様の位置が布地に投影され、より正 しく確認することができます。

十字レーザー切り替えキーが ↓ になっていることを 1 確認します。

→ 十字レーザーが針落ち位置を示します。

0.0		0.0* 5				1
Ċ	9	<b>n</b>		Г	^	- ٦
[+]	001			<	•	>
				L	~	Ч
•••••				►	++	+++
MI.94		-	[f]]			りしゅう
Δ Dy	2		•    •116	<b>→</b> 1	8	1002





→ 刺しゅう枠が動いて、縫製範囲を示します。

図 お知らせ ● 十字レーザー機能が [OFF] のときは押えが少し 下がります。



刺しゅう枠の動きをよく見て、刺しゅうしたい場所と ずれていないか、刺しゅう枠が押えがに当たらないか 確認してください。

■ 枠の移動を止めながら確認する/確認を中止 する

しっかり確認したい位置で刺しゅう枠を一時停止した り、縫製確認を中止したりすることができます。

- 刺しゅう枠を止めたい位置で、再度 🏹 を押します。 1
  - → 動作は一時停止し、縫製範囲の確認を再開するか どうかを確認するメッセージが表示されます。
- 動作を再開するときは、 🛛 を押します。中止する 2 ときは、キャンセルを押します。

#### ■ 位置を合わせるコツ

針棒をロック(針と押えを下げた状態で固定)すると、 針落ち位置を確認しやすくなります。

十字レーザーは針板の穴の上にある針に重なります。 図のように、針交換ドライバーを針とめの穴の中に差 し込み、針棒が止まってロック位置でカチッと音がす るまでゆっくりと下げます。

- ☆お願い -
- 針はカチッと音のする位置よりも下に下げない でください。



→ 針と押えが下がった状態で固定されます。

- 縫製設定画面の移動キーを押して、針落ち位置に刺 しゅうをしたい位置の中心がくるように、刺しゅう枠 を移動します。
  - ●模様を移動したい場合は、指または付属のタッチペ ンで、模様をドラッグします。



● ぬい始め位置を設定する場合は、ぬい始め位置とし て設定した点に針落ち位置を合わせてください。 (ぬい始め/終わり位置の設定については、P. 110 を参照してください。)

#### ■ 針棒ロックを解除するには



縫製画面を表示し、ロックした針棒以外の針棒キーを



→ 針棒ロックが解除され、通常の位置に戻ります。



# 上糸をセットする

縫製画面で、何番の針棒にどの糸色を通すか確認し、上 糸を通します。

#### 針棒と糸色を確認する

縫製設定画面で 親しゅう を押すと、縫製画面が表示さ れます。前回の刺しゅうから使用しない糸色がある ときは、差換えが必要な糸こまを交換する指示画面 が表示されます。 設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定している場 合は、糸こま交換が必要なときでもこの指示画面は 表示されません。(P.58「各針棒の糸色を選択する/ 管理する(手動糸色割付)」)

#### **縫製画面**(画面の見方は P.82 参照)



- ① 1番針棒から6番針棒の糸替え表示
- ② 糸色名が表示されていない場合は、その針棒は使われま せん。

また、前回の縫製で使用された糸色がすでに針棒に割り 当てられていて、同じ色を次も使用する場合、前回の針 棒に引き続いて同じ糸色が割り当てられます。 ③ 糸こま交換指示画面 (P.85)

この画面が表示されたときは、糸こま交換が必要です。

#### 図 お知らせ

- グレーで表示されていない針棒キーは糸こま交 換が必要です。自動針穴糸通しスイッチを押す と、針棒キーはグレーで表示されます。
- ④ 押すと、糸こま交換指示画面は のあ示に最小化さ れます。
- ⑤ 糸色
- ⑥ 針棒番号
- ⑦ 糸色名や糸色番号 設定画面で糸色番号「#123」が選択されている場合は、 ブランド名も表示されます。 (P. 107)

各針棒番号の下に示されている糸色名の糸を、その 番号の針棒にかけます。



#### 閉じるを押します。

- → 現在の糸色割り当てがミシンに記憶され、糸こま 交換指示画面が の表示に最小化されます。
- 縫製画面では糸色の確認のほかに、総針数や縫製時 間などの確認や、縫製に関する設定ができます。



- ① 縫製がどこまで進んだかをゲージに表示される赤い目盛 りで確認できます。 色のみが表示されます。
- ② 次にミシンが停止するまでの時間、色替え数、針数、縫 製時間を示します。
- ③ 糸の色、糸色のぬい順、糸色が割り当てられている針棒 番号を示します。縫製をするところには赤い三角が表示 されます。また、縫製が終了したところはグレーにな り、上へスクロールされます。
- ④ 🔼 🔽 を押すと、画面に表示できない糸の色、ぬい 順、針棒番号を見ることができます。
- ⑤ 縫製設定画面に戻る場合に使います。
- ⑥ ミシンをスタートするときや糸切りを行うとき、この ~キーを押してミシンロックを解除してから、スタート/ ストップスイッチや糸切りスイッチを押します。
- ⑦ 押すと、その番号の針棒が縫製位置に移動します。 自動 針穴糸通し装置で糸や糸切りスイッチを通すときに使い ます。
- ⑧ 押すと、糸こま交換指示画面が再度表示されます。

#### 図 お知らせ

● 設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定してい る場合は、使用可能なキーが異なります。 (P. 58)



#### 上糸をかける

刺しゅう用の糸を使用し、1番針棒から順に糸をかけ ていきます。



#### ☆お願い‐

- 糸は、刺しゅう用のレーヨン糸またはポリエス テル糸 (den 120 x 2、# 50) を使用してくださ L١,
- 糸によっては、糸切れ、糸調子不良が発生する 場合があります。そのような場合は、糸を交換 してください。
- 上糸を通す順番は、ミシン本体に線(−)で示 されています。そちらも併せて見ながら糸を通 してください。



1番針棒に指定された糸色の糸こまを、1番の糸立棒 に立てます。



● メタリック糸のようなほどけやすい糸を使用する場 合、糸こまに付属の糸こまネットを取り付けてくだ さい。糸こまネットが長すぎるときは、糸こまに取 り付ける前に、一度糸こまのサイズに合わせて折り 曲げてください。また、糸こまネットを使用すると きは、糸調子を調整する必要がある場合がありま す。



① 糸道上の金具

1番糸道中の金具に、糸を右側から通します。 1番の回転調子皿に右回りに1回巻き付けます。 5 7 2 ① 糸道中 ② 糸案内のピン 手順 5 から 7 は、糸を糸道上から回転調子皿に巻 ① 回転調子皿 き付け、糸道中に通すまでの方法を1番の場合で示 ② 回転調子皿のこの部分に、時計回りで糸を巻く しています。そのため、糸の通り道は番号によって ● 糸が回転調子皿にきちんとかかっていることを確認 異なります。糸案内ピンの左右を通すことで、糸が してください。 からまないように設計されています。ミシン本体に 示されている糸道に従ってそれぞれの糸を通してく ☆ お願い ださい。 ● 回転調子皿には、糸を時計回りに巻き付けてく ださい。 65432 -11 3 4 4 3 2 65 ミシン本体に示されている糸道に沿って、糸案内のピ 8 右から通します。 1



1番のミゾに沿って糸を通し、1番のてんびんの穴へ



① てんびん







◎ を押すと、元の画面に戻ります。

#### 🛛 お知らせ

 ● 縫製画面では、糸情報が青い枠で囲まれ、その 針棒が選択されていることを示します。



● 上糸の1色を変える場合、現在かかっている糸を 糸こまと糸案内の間で切ると、簡単に糸をかけ 直すことができます。糸立棒に新しい糸こまを セットし、新しい糸の端と前の糸の端を結びま す。そして、針の方向に糸を引きます。(P.86)

# 刺しゅうをぬう

#### 🖉 お知らせ

● モニタリングアプリ [My Stitch Monitor] をイン ストールしたお手持ちのスマートデバイスとミ シンを同じネットワークに接続することで、ミ シンの動作状況がわかります。 (P. 30)

それでは、ぬってみましょう。

ミシンをスタートすると、自動的に押えが下がり、ぬい 始め・ぬい終わりの糸の処理や糸替えをしながら縫製し、 ぬい終わると止まります。



- 刺しゅう枠が動く範囲に、ものを置かないようにしてください。刺しゅう枠が当たり、模様くずれの原因となります。
- 大きな布地に刺しゅうするときは、布地がキャ リッジに巻き込まれないように注意してください。



- → スタート/ストップスイッチが赤色の点灯(ロッ ク状態)から緑色の点滅(ロック解除状態)に変 わり、ミシンをスタートできる状態になります。
- ロック解除後、約 10 秒以内にスタート/ストップ スイッチを押さないと、ミシンはロック状態に戻り ます。

2 スタート/ストップスイッチを押します。 スタート/ストップスイッチが緑色に点滅している間 に押します。赤色の点灯に戻ってしまった場合は、手 す。 順1 からやり直してください。 → スタート/ストップスイッチが緑色の点灯に変わ り、1色目をぬい始めます。 2 2 1 84 3  $\nabla$ - + - - - + 🛦 👓 🖻 🛐 +11---> 💝 ① 現在縫製中またはすぐ後に縫製される針棒の糸色が、ぬ い順表示の先頭に表示されます。残りの糸色は、ぬい順 に上から並んで表示されます。 ② 糸情報が青い枠で囲まれ、その針棒で縫製していること を示します。 ● 縫製中は、模様表示エリアの緑色の十マークが現在 ぬっているぬい目を示します。また、針数、時間は カウントされていきます。 1色目がぬい終わると、自動的に止まって糸を切りま す。針棒を移動して、2色目をぬい始めます。 000 → 画面のぬい順表示が2色目に進み、2番針棒の糸替 え表示が青い枠で囲まれます。 同様に最後の色までぬい、ぬい終わると自動的に止ま Δ ります。 → 画面は、その模様をぬう前の縫製設定画面に戻り ます。 → スタート/ストップスイッチは、赤色の点灯に変 わります。 ぬい始めやぬい終わりの糸の処理は、必要ありませ h. ☑ お知らせ ● 7 色以上の模様をぬう場合は、糸こまの交換が必 要です。(P. 84)

#### ■ 続けて刺しゅうをするときは

もう1度同じ模様をぬいたい場合は **しゅう を押しま



- → 縫製画面が表示され、続けて同じ模様をぬうこと ができます。
- 新しい模様を選びたい場合は 🔒 を押します。
  - → 模様選択画面が表示されます。

#### ☑ お知らせ

● 模様のぬい始めや色替え後のぬい始め、糸切り 時に、自動止めぬいの設定ができます。(P.71)

# 途中でミシンをストップするには

縫製中にミシンをストップすることができます。

#### ■ 一時停止する

スタート/ストップスイッチを押します。



- → ミシンが止まり、スタート/ストップスイッチが 赤色の点灯に変わります。
- 模様が表示されているエリアを押しても、縫製をス トップすることができます。
- 自動糸切りはされません。
- 続きをぬうときは、上糸がたるんでいないか確認を してから、 🛕 💴 を押し、スタート/ストップス イッチを押します。

#### ☑ お知らせ

- 縫製中に次の色替え時停止キーを押すと、次の 色をぬう直前でミシンを停止することができま す。 (P. 103)
- 縫製前に、色替え時に停止するよう設定するこ ともできます。(P. 103)



#### ■ 途中で糸が切れてしまったら

糸切れなどの不具合が発生すると、ミシンは自動的に 止まります。

切れた糸をセットし直し、ぬい目を戻し、続きをぬい ます。(P. 87)

## 縫製画面の見方

「縫製画面」で、糸色や針数、ぬい順、縫製時間を確認します。また、一時的針棒設定や、ぬい目を戻す /進める設定をすることができます。設定画面で手 動糸色割付を [ON] に設定しているときは、使用で きるキーが異なります。(P.58)



番号	画面表示	=****	参照
	名称	記明	ページ
1	プログレス バー	縫製がどこまで進んだかをゲー ジに表示される赤い目盛りで確 認できます。 「シが縫製中の糸色のみを表 示します。	_
2	部分表示	ぬい順表示の1番上の糸色でぬ われる部分の形が表示されま す。	_
3	▶+モミドリ 単 アオムラサキ 単 モモロ □	糸色のぬい順を示します。縫製 中は自動でスクロールし、現在 縫製している糸色が1番上に表 示されます。	_
	1 6 2 針棒番号	左のぬい順表示の糸色が割り当 てられている針棒番号を示しま す。	_
	<b>ス</b> クロール バー	ぬい順表示は、7番目までの糸 色が表示されています。8番目 以降の糸色を確認したい場合 に、 ◆ や ◆ を押すか、スク ロールバーの上を押します。	_
4	糸こま交換 マーク	糸こま交換が必要な場所に赤い 線が表示されます。	P. 85

番	画面表示	= 24 0 8	参照
号	名称	就明	ページ
	縫製設定	経製を取り消して、縫製設定画	-
	縫製設定キー	面に戻りたいとさに押しより。	
	Lui	縫製中に、次の色をぬう直前で	P. 103
	停止予約キー	ミジンを停止したいとさに押します。	
		ミシンにセットされている糸こ	P. 57
	糸こま交換	棒(糸こま)の色を入れ替える	
	+- (手動糸色割付	ことかでさまり。	
	モード時は使 用不可)		
		一時的に針棒設定を手動で設定	P. 104
	一時的針棒設	じさより。	
5	定キー	めい日を戻したり 進めたりす	P. 87
		ることができます。次のような	
	ぬい目戻る/ 進むキー	場合に使います。 • 縫製の途中で糸が切れたり、	
		なくなったとき • 始めからぬい直したいとき	
		<ul> <li>一旦電源を切ってから、続きをぬうとき</li> </ul>	
	1000 - +	縫製最高速度を設定することが	P. 149
	縫製最高速度	できます。 • 薄い布地や厚い布地、重い	
	設定キー	布地は遅い速度に設定して ください。	
		<ul> <li>メタリック糸のように弱い</li> <li>糸をお使いの場合は 縫製</li> </ul>	
		速度を 400 回転に設定して	
<u> </u>		< < < > < < < > < < < < > < < < < < <	P. 80
6		できる状態にします。押すと、	
	+-	緑色の点滅に替わります。	
	🕅 67 min	次にミシンが停止するまでの時 間を示します。停止前の最後の	P. 84
	次の停止まで の時間	糸色をぬっているとき、時間は 赤色で表示されます。	
	00-01HJ	糸色交換が必要な場合は、糸こ	
	0	下段は模様の総色替え数、上段	-
0	■ 16	は現在ぬっている糸色の順番を 示します。	
		下段は模様の針数の総数、上段	-
	v 24050 針数	は現在ぬい終わった針数を示し  ます。	
	0 min 71	下段は模様をぬうのに必要な総	-
	縫製時間	715年19、上校はぬい終わった 時間を示します。(糸替えの時	
		間は含みません。) 押すと、その番号の針棒が縫製	
	■ +ミドリ	位置に移動します。	
8	針棒キー	ロヨショハホ迪し衣直したを通りときに使います。	
	糸替え表示	針棒キーに表示された針棒番号 の針棒にセットする糸色、糸色	P. 74
		名(糸番号)を示します。この	
		衣小に促ってお巴をかけまり。	

#### 🛛 お知らせ -

● ぬい順表示と糸替え表示の糸番号は、色名や他のブランドの糸番号などに切り替えることができます。(P. 107)

# 刺しゅう枠を外す



→ 布地を刺しゅう枠から外します。

# 7色以上の模様をぬうときは

7 色以上の模様をぬうときは、糸こま交換が必要です。糸 こま交換の際には、ミシンが自動的に停止して、糸こま 交換指示が表示されます。

#### 🖉 お知らせ

● この機能は、設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定しているときは使用できません。

#### 糸こま交換が必要かどうかを確認するには

模様を選ぶときに糸替回数は確認できますが、何色の糸色の模様であるかは確認できません。糸こま交換は必要かどうか、必要な場合はいつ必要か、次の 表示で確認できます。

■ ミシンが刺しゅうを停止するまでの時間表示 ミシンが次に刺しゅうを停止するまでの時間が表示されます。ミシンは糸こま交換が必要なときや、その他の停止設定によって停止します。糸こま交換が必要なときは、糸こま交換表示が表れます。時間表示が赤くなったときは、そのときぬっている糸色をぬい終えたらミシンが停止することを表しています。



① ミシンが停止するまでの時間

#### ■ 糸こま交換マーク ( _____)

交換回数・時期は、ぬい目戻る/進む画面の糸こま交 換マークで確認できます。



# 14 10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

→ ▼を1回押すごとに1色ずつ次の色へ、ぬい順表 示がスクロールします。最後の色が糸色順表示の 1番上にきた後は、最初の色に戻ります。



З



① 一一一一 は糸こま交換時期を示します。表示されている色と色の間で、表示回数分交換が必要です。

確認し終わったら、 なまたはスクロールバーの一番 上を押して最初の色に戻ります。

# 糸こま交換を指示されたときは

糸こま交換表示の見方と簡単な糸こま交換のしかたについて説明します。

#### 🖉 お知らせ

● この機能は、設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定しているときは使用できません。

#### 糸こま交換表示について

糸こま交換が必要なときは、ミシンは自動的に止ま り、次の画面が表示されます。

このほか、新しい模様をぬう場合に糸こま交換が必 要なときも表示されます。新しい割り当てに従って、 糸こまを交換してください。



- ① グレーで表示されていない針棒は、糸こま交換が必要です。
- ② グレーで表示されている針棒は、糸こま交換は必要ありません。
- ③ 押すと、糸こま交換表示がのの表示に最小化されます。ののであってもないできます。

#### ☆ お願い

- 新しい糸色で糸通しするには、針棒キーを押し て交換したい針棒を縫製位置に移動してくださ い。 (P. 79)
- 縫製画面に進むと、現在の糸色の割り当てがミシンに記憶されます。
- 針棒設定が記憶され、同じ糸色を含む模様を選 んだときは、前回と同じ針棒に割り当てられま す。
- 割り当てられた糸色をすべて消去したいときは、 P.58「針棒設定をクリアして新たに設定し直す」 を参照してください。

#### 🖉 お知らせ

- 使用中の糸色で代用したい場合は、縫製中に−
   時停止して設定を変えることができます。 (P. 104)
- 糸こま交換の手間を減らすため、よく使う糸色 を特定の針棒に割り当てることもできます。 (P. 105)

# 簡単な糸こま交換のしかた

糸こまを交換するときは上糸のかけ直しが必要になります。糸が正しくかけられている糸こまを交換する場合は、簡単に交換できる方法があります。





2 糸こまを交換します。



糸の端に、交換後の糸こまの糸を結び付けます。



4 糸道下の穴の下と針棒糸かけの間で、糸を引っ張りま す。



5 糸を針棒糸かけに通し、自動針穴糸通し装置を使って 針に通します。(P. 78)

→ これで糸こま交換が完了しました。

#### ☆お願い‐

● 糸を引くときに、針穴に通した先では引かない でください。結び目が針穴を通ると、針が損傷 するおそれがあります。







# 第3章 いろいろな機能

# さまざまな刺しゅうの機能

#### 刺しゅうのしつけぬい

接着芯を貼り付けられないような布地をぬうとき、 模様のまわりにしつけぬいをして芯が動かないよう にします。接着芯を使うと、ぬい目の縮みや模様の ずれが少なくなり、刺しゅうがきれいに仕上がりま す。

#### ☆お願い −

- 模様の組み合わせや編集が終わった後で、しつけぬいを設定してください。しつけぬい設定をした後で、模様を組み合わせたり編集したりすると、縫製後に模様の下にしつけぬいがされてしまい、しつけ糸を外すのが難しくなります。
- を押します。

2

4

- → 刺しゅう設定画面が表示されます。
- 刺しゅう設定画面の〔しつけ設定〕を表示します。
- 3 + を押して、しつけぬいと模様の距離を設定します。

#### 🛛 お知らせ

りつけ設定

● 設定値が大きいほど、しつけぬいと模様の間は 広がります。

-+

5.0 m

- ミシンの電源を切った後も設定は保持されます。
- ◎к を押して、縫製設定画面に戻ります。
- ⑤ 1 を押して、しつけぬいを設定します。



#### ☆ お願い ⁻

- ● を押すと、模様が画面の中央に移動します。 しつけぬいを設定してから、模様をお好みの位 置に移動してください。
- 🕥 を押すと、設定が解除されます。
- → しつけぬいはぬい順の最初にきます。

- 6 「「「」を押して、縫製画面に進みます。
- <mark>7 ▲ ロック</mark>を押し、スタート/ストップスイッチを押 してぬいます。
- 日 刺しゅうが終わったら、しつけぬいを外します。



① しつけぬい



















図のように、ボビンケースをなめらかな垂直面に押し 当てます。



- 下糸おもりの重さで下糸が、ゆっくりと繰り出され れば正しい糸調子です。
- 3 糸調子ネジを付属の小型ドライバーで回して、調整し ます。



② 強くします。 ③ 弱くします。

調整ができたら、すべての針棒でためしぬいをして糸 4 調子を確認します。

#### 🖉 お知らせ

● 内蔵模様の中に、糸調子確認用の模様がありま す。この模様をぬって糸調子を確認すると便利 です。下糸は、布の裏側からぬい幅の約3分の 1になるように調整します。







戻る	000				セット
刺しゅう	° D	[?]	+11+	8	ŝ

# 上糸の調子を調整する

糸調子つまみを手で回します。

上糸のぬい目が布地の裏側から少しのぞく程度に、 糸調子を調整してください。

- ☆お願い‐
- 必ず本ぬいをする前に、ためしぬいをしてください。必要に応じて糸調子を調整してください。
- 糸調子つまみを使って糸調子を広い範囲で調整 することができます。

- 糸調子つまみ
- ② 強くします。
- ③ 弱くします。
- ④ 印
- → 糸調子がうまく調整できない場合は、糸道上糸調 子つまみを回します。



- ① 糸道上糸調子つまみ
- ② 強くします。
- ③ 弱くします。

#### ■ 正しい糸調子

布地の裏に上糸が少し見える状態です。糸調子が正し く調整されていなければ、布地にしわが寄ったり、目 とびが起こったりして、刺しゅうがうまく仕上がりま せん。



糸調子が正しく調整されていないときは、状況に応じ て次の手順に従ってください。

#### ☆ お願い

- 赤い線よりも糸調子を弱めると、糸調子つまみが外れることがありますが、故障ではありません。少し糸調子を強めて、もう一度縫製を始めてください。
- 糸調子つまみの組み立てについては、P. 134 を参照してください。

#### ■ 糸調子が強いとき

上糸が強すぎて、表側に下糸が出ています。



● 濃いグレーは下糸です。

矢印の方向に回して、弱くします。



① 赤い線

赤い線が見えたら、それ以上糸調子を弱めることがで きません。下糸の糸調子を強めて、調整してください。 (P. 100)

🖉 お知らせ

- 赤い線が見えてからも、さらに糸調子を弱める と、糸調子つまみが外れます。
- 糸調子部分の組み立てについて詳しくは、P. 134 を参照してください。

#### ■ 糸調子が弱いとき

上糸が弱すぎて上糸がたるみ、糸のしまりがゆるく なったり、表側に糸のループができたりします。



矢印の方向に回して、強くします。











#### ■ 設定を解除したいときは

#### ☆ お願い

● 針棒の設定は縫製画面から行うことはできません。 ■NBCE を押してから設定してください。

設定し直したいときは、一旦解除してから設定し直し てください。

□ から [●]の解除したい針棒の番号キーを押します。



① 選択した針棒番号が青色に変わります。

# 2 🔮 を押します。



① ^① が消えます。

図 お知らせ

→ 針棒設定が解除されます。



● 他の糸色を針棒に割り当てる場合は、P. 105の手順 ④ からの手順に従って設定します。

3 糸通し禁止設定を解除する場合は、 ↓ をもう一度 押します。

### ガイド表示を切り替える

模様表示エリアに表示されるガイドは、表示を切り 替えることができます。台枠と刺しゅう枠の種類は、 実際にセットしている台座と刺しゅう枠を自動で認 識して表示します。

#### ■ を押します。

→ 刺しゅう設定画面が表示されます。



- 設定するガイドがどのように表示されるか、ここで確認します。
- ② 台枠の種類を表示します。
- ③ 実際にセットしている刺しゅう枠の大きさを表示しま す。(P.67)
- ④ 中心表示、グリッド表示の種類と表示/非表示を設定します。

#### ■ 台枠の種類

設置されている台枠を自動で認識して表示します。 台枠が取り付けられていない場合、「帽子枠/シリン ダー枠」が表示されます。



台枠 A(付属)	Α /
台枠 B(付属)	B
台枠 C(別売)	C
台枠 D(別売)	D
台枠 E(別売)	E
台枠 F (別売)	F
帽子枠/シリンダー枠(別売)	O
マグネット原反枠 (別売)	*

* 台枠なしでミシンに取り付けれるため、アイコン は表示されません。








- → 選択した糸色が青くハイライト表示されます。
- 同じ糸色が2回以上使用されている場合に、その糸 色を一括して選択することができます。糸色を選択 してから、 を押します。キーが に変わり、最 初に選択した糸色と同じ糸色がすべて青くハイライ トされ、操作の対象となります。



- 3 ∭を押します。
  - → <u>WW</u>マークが表示され、この糸色をぬわないこと を示します。



- ① # マーク
- ② ぬわない部分は、非表示になります。

- 4 ぬわない設定にしたい糸色それぞれに対して、手順 2~3 を繰り返します。
- 5 設定し終わったら、 ◎ を押します。

#### 🖉 お知らせ

- 文字模様に対して縫製スキップ設定をすると、 文字列全体に縫製スキップ設定がかかります。
   一文字ずつ設定したい場合は、▲BC で文字模様を 分割する (P. 45) または (P. 54) を使用し ます。
- 縫製スキップ設定をかけた部分は、削除される わけではありません。ぬう設定に戻すこともで きます。(P. 109「縫製スキップ設定を解除する」 参照。)
- すべての糸色に対して縫製スキップ設定をした 場合は模様の位置に、赤い……が表示されます。



- ① 赤い....
- 一旦電源を切っても、電源を切る前に設定した 縫製スキップ設定は解除されません。新しく同 じ模様を選んだ場合は、解除されます。
- 縫製スキップ設定をした模様を記憶すると、縫 製スキップ設定も記憶されます。 ただし、すべての糸色を縫製スキップ設定している場合は保存できません。

#### ■ 縫製スキップ設定を解除する

🚹 設定を解除する糸色を選択して、 🗯 を押します。

- → キーが ∭ に変わり、縫製スキップ設定が解除されます。

	■ 斜めに繰り返しぬいをする
ぬい始め/終わり位置設定	例
↓ 終製設定画面で「」を押します。   ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<ul> <li>         ・</li> <li>         ・</li></ul>
<ul> <li>② Inter () Regretation ()</li> <li>3. () 原 現代時</li> <li>() 原 現代時</li> <li>() 原 現代時</li> <li>() 原 市場様のぬい始めとぬい終わりの針位置を, 株体 なたた、左中央、左下、上中央、中心、下中央 なた なっと かい 終わりの 全日 にん いた の き いん いん かん かん た の き いん いん かん かん</li></ul>	<ul> <li>※※※※※※※</li> <li>※※※※※</li> <li>※※※※※</li> <li>※※※※</li> <li>※※※</li> <li>※</li> <li></li></ul>







- パソコンに記憶します。
   パソコンに模様を記憶する場合は、付属の USB ケーブル でパソコンとミシンを接続します。
   ミシンはパソコン上で一時的にリムーバブルディスクとして認識されます。
- 模様の.phxファイルはリムーバブルディスクに保存 されます。ファイルをパソコンのローカルフォル ダーに保存するには、ファイルエクスプローラーか らリムーバブルディスクを選択してから、ファイル を任意のローカルフォルダーにコピーします。



④ 無線LAN接続でパソコンに模様を記憶します。詳しい手順は、刺しゅうデータ作成ソフトウェア(刺しゅう PRO11およびそれ以降のバージョン)の取扱説明書を参照してください。

#### 模様を呼び出す



- ① ミシンから呼び出します。
- ② USB メディアから呼び出します。
   USB メディアから模様を呼び出す場合は、ミシンの USB ポートに USB メディアを差し込みます。
   ③ パソコンから模様を呼び出します。
- (3) バソコンから模様を呼び出します。 パソコンから模様を呼び出す場合は、付属の USB ケーブ ルでパソコンとミシンを接続します。ミシンのパソコン 接続用の USB ポートに付属の USB ケーブルを差し込み ます。模様のファイルをミシンに割り当てられたリムー パブルディスクにコピーします。
- ④ 無線 LAN 接続から模様を呼び出します。詳しい手順は、 刺しゅうデータ作成ソフトウェア(刺しゅう PRO 11 お よびそれ以降のバージョン)または Design Database Transferの取扱説明書を参照してください。

#### 🛛 お知らせ

- 呼び出したい模様がUSBメディア内のフォルダー に格納されている場合は、そのフォルダーの キーを押してください。1つ前の画面に戻るには
   を押してください。
- 2 セット を押します。



- * 模様を他の記憶先に記憶するには → を押して、 記憶先を選択します。
- * 模様を削除するには 💼 を押します。

## Link 機能~パソコンからミシンへ刺 しゅうデータを転送する~

このミシンは、Link 機能に対応しています。この機能を 使用すると、Link 機能付きの刺しゅうデータ作成ソフト ウェア(刺しゅう PRO NEXT およびそれ以降のバージョ ンなど) で編集した刺しゅう模様を、パソコンから複数 の刺しゅうミシンへ転送することができます。1 台の刺 しゅうミシンへ 100 個の刺しゅう模様を転送することが できます。また、転送中の模様の刺しゅう状態をパソコ ンの画面で見ることもできます。 付属の USB ケーブルまたは無線 LAN で、ミシンとパソ コンを接続してください。無線 LAN 経由での接続は、刺 しゅう PRO 11 またはそれ以降のバージョンで対応して います。

#### Link 機能を使ってできる操作

■ 複数の刺しゅう模様を接続された刺しゅうミシンに送る



- 刺しゅうミシン(このミシン)の縫製状態を パソコンからチェックする
  - (USB ケーブル接続での複数のミシンの接続例) ● 最大 4 台のミシンが接続可能です。



#### 🖉 お知らせ

● 複数のミシンをパソコンに接続する場合は、市販の USB ハブを使用してください。電源内蔵タイプの USB ハブを使用することをお勧めします。USB 延長ケーブルやリピーターケーブルは使用しないでください。USB ハブについて詳しくは、USB ハブの操作説明書を参照してください。







刺しゅうを停止するか、同じ模様をもう一度刺しゅう するには キャンセル を押します。

#### 🖉 お知らせ

- 刺しゅうが終わった後、 を押して縫製を
   続けた場合でも、手順 で指定した縫製画面
   設定が記憶されます。
- 刺しゅう中に刺しゅうミシンの電源を切ると、 次に電源を入れたとき、続きからぬうことがで きます。

Link 機能を解除する



## ネーム刺しゅうをする (ネームモード)

ブラザーの刺しゅうネームソフトウェア「ネーム PRO」 (別売)を使って編集したネーム刺しゅうデータを、USB ケーブル接続で直接ミシンに送ることができます。(ネー ム刺しゅうデータを無線LANでミシンに送ることはでき ません。)

別売のネーム枠を合わせて使用すれば、ミシンの画面で 仕上がりイメージを実際の縫製に近い形で確認できま す。

ネーム枠の種類や取り付け方の概要については、ネーム 枠キットに付属の取扱説明書を参照してください。







① 糸色と 论 マーク

ħ	◆『━◆を押して、手順 🔟 で針棒設定した針棒を選択
	します。
	6 11 any 6 11 any 6 11 2 4 11 3
	<ul> <li>◇ お知らせ</li> <li>● 前回ミシンの電源を切るときにネームモードを 使用していた場合は、次の起動時は自動的に前 回と同じ針棒の位置に移動します。</li> </ul>
2	οκを押します。
3	ブラザーの刺しゅうネームソフトウェア「ネーム PRO」を使って、パソコンからネーム刺しゅうデータ を転送します。
	<ul> <li>◇ お願い</li> <li>●「ネーム PRO」の使い方については、「ネーム PRO」に付属の取扱説明書を参照してください。</li> </ul>
	→ 模様表示エリアに転送したネーム刺しゅうデータ が表示されます。
	<ul> <li>① 仕上がりイメージを確認したい場合に押します。</li> <li>② 模様表示エリア</li> <li>③ 模様表示エリアの表示拡大率を切り替えます。転送直後は最大表示されています。キーを押すと拡大率が100%に切り替わります。再度押すと最大表示に戻ります。</li> <li>④ ぬう位置、枠の移動の速さを調整します。使い方は、通常モードの縫製設定画面と同じです。(P.69)</li> <li>⑤ 模様の大きさを表示します。</li> <li>⑥ ネームモードアイコン</li> <li>○ ネームモードアイコン</li> <li>○ ネームモードアイコン</li> <li>○ ネームモードアイコン</li> <li>○ ネームカしゅうデータを受信/更新できます。</li> </ul>













- → 正しいパスコードを入力すると、設定画面にアク セスできます。
- お知らせ
   パスコード入力を 10 回まちがえると、パスコードはリセットされ、初期パスコード (999999)
   に戻ります。
   ○

#### 管理者ロックを解除する

- P.125「管理者ロックが有効なときに設定画面にアクセスする」に従って、設定画面にアクセスします。
   ごを押します。
   ⇒ ミシン本体設定画面の表示されます。
   ミシン本体設定画面の「パスコード設定」を表示します。
   [管理者ロック]の横にある [OFF]を押します。
   「管理者ロック」の横にある [OFF]を押します。
  - → 管理者ロックが解除になり、設定キーの鍵マーク が消えます。

# 作業者ロック

画面にロックをかけて、決められた作業者だけが画面操作を行うことができるようにします。画面操作をするには、管理者が設定した4桁のパスコードを入力する必要があります。

画面は以下のときにロックされます。

- 画面ロックキーを押したとき
   一定時間経過後にスクリーンセーバーに切り替わり、画面をタッチしたとき
- 電源を入れ直したとき



① 画面ロックキー

バス	1-C.	を入力し	てくだる	άι,
7	-H-CB			-
	-			
		2	3	
	4	8	0	
	'	0	9	
		<u> </u>		
	1	21	+II	• Ø
作業者ロックを設	定	す	る	1
👝 📄 を押し、 🚆	を	押	しる	ます。
	्र स्त र	5. 5	: +	テナシャナ
→ ミンノ 4 件 設 た !	凹旧	Щ /J	衣	小されまり。
🦰 ミシン本体設定画面	iの	[/	パフ	(コード設定]を表示しま
<b>ご</b> す。				
	<b>#</b> 1.	- +	7	
	黄に	こめ	6	[ON] を押します。
作業者口ッ	ウ			ON OFF
				変更
▲ パフコードを亦再		Z #	르스	トレート しょう
<ul> <li>● ハムコ 「と友丈</li> <li>● パフコードを亦再</li> </ul>	.9	い たい	っ 亡 へ	
● ハスコートを変更 (初期パフコード)	. U + c	120 120	رمر ا (0	」ロはナ順じに進めより。
	9 2	199	9)	



 ● 作業者ロックを解除する
 ① ● を押し、 ● を押します。 → ミシン本体設定画面が表示されます。
 2 ミシン本体設定画面の [パスコード設定] を表示します。
 3 [作業者ロック] の横にある [OFF] を押します。

を押します。

ок

4

# キー最適化モード

作業の目的や状況に応じて制限したい機能(キー)を選 択し、画面のキー表示を必要最小限に最適化することが できます。キー表示を最適化することで、リスクの軽減 や作業の効率化につながり、より快適にミシンをお使い いただくことができます。一度設定した最適化設定は保 存していつでも呼び出すことができます。



模様選択画面で制限したいキーを押します。

- 赤い囲み線の中にあるキーに制限をかけることができます。
- → 選択されたキーがグレーになり、キーの左上に無 効化を表すマークが表示されます。



① 赤い囲み線

5



② キーの無効化を表すマーク

- ② お知らせ
   一度グレーにしたキーを再度押すと、キー表示 は元に戻ります。
- 🔉 編集画面のキー設定に進むには > を押します。



- ① 最適化設定をとりやめます。
- ② 1つ前の画面設定に戻ります。(1/4 番目の画面設定をしているときは無効です。)
- ③ 次の画面の画面設定に進みます。(4/4 番目の画面設定をしているときは無効です。)
- ④ この画面のキー表示を元に戻します。







## お手入れのしかた

簡単なミシンのお手入れ方法を説明します。故障の原因 となる場合がありますので、いつも清潔にしておきま しょう。

#### 画面の汚れの掃除

液晶画面が汚れた場合は、乾いたやわらかい布等で 軽くふき取ってください。

#### 本体表面の掃除

本製品の汚れをふき取るときは、水かぬるま湯を含ませた、やわらかい布を固く絞ってふいてください。 ふいた後は、乾いたやわらかい布で水分をふき取ってください。



#### 釜の掃除

釜には糸くずやほこりがたまりやすく、縫製不良に なる場合があります。定期的に掃除をしてください。 付属のミシンブラシを用意します。

電源スイッチの「O」側を押し、電源を切ります。





付属のミシンブラシで、釜周辺の糸くずやほこりを取り除きます。





4 掃除が終わったら、ボビンケースをセットし、釜カ バーを閉めます。(P. 36)





#### ボビンケースの掃除

ボビンケースの調子バネの糸穴の周囲は、糸のワッ クスやゴミがたまりやすく、糸調子不良の原因とな ります。そのため、ボビンを交換するときは毎回掃 除してください。

名刺と同等の厚さの紙を用意します。

金カバーを開け、ボビンケースを取り出し、ボビンを 取り出します。(P. 31)



調子バネの下に紙を差し込み、ゴミをかき出します。 糸穴の周辺は、紙の角でこするようにしてゴミをかき 出します。



- 調子バネ
- ② 糸穴
- ③ 紙

#### ☆ **お願い**

- 調子バネを曲げないように注意してください。 また、厚紙や定規など紙以外のもので掃除をし ないでください。
- 3 付属のミシンブラシで、ボビンケース内側の糸くずや ほこりを取り除きます。



4 掃除が終わったら、ボビンをボビンケースに入れ、ボ ビンケースをセットし、釜カバーを閉めます。 (P. 35)



#### 上糸の糸道の掃除

上糸の糸道の糸案内や糸調子つまみにほこりや糸く ずがたまると、刺しゅう中に糸が切れるおそれがあ ります。糸道を定期的に掃除してください。

#### ■ 糸案内を掃除する



付属のミシンブラシを使用し、糸案内プレートの下か ら糸くずやほこりを取り除きます。

糸道上と糸道中の両方の糸案内プレートを掃除してく ださい。



① 糸道上
 ② 糸道中



① 糸案内プレート



 とめネジをゆるめたりしめたりするときに、無理な 力を加えないようにしてください。故障の原因とな ります。



新しい針の平らな面を後ろ側に向けて、針棒のストッパーに当たるまで差し込みます。

押えの穴の下から針を通し、針交換ツールを使って持 ち上げます。



- ① 針棒のストッパー
- ② 針
- ③ 平らな面
- ④ 針交換ツール

下図のように、針交換ツールの端①を指で押すと、 針つかみ金具②が出ます。金具②に針を引っかけ、 端①から指をはなすと針をつかみます。針をはなす ときは、端①を再度指で押してください。



- ① 針交換ツールの端
- ② 針つかみ金具

4 針を針交換ツールでつかんだまま、とめネジをしめま
す。

針交換ドライバーを右に回します。







#### ■ 針棒に注油する

縫製画面で針棒を1本ずつ選び、プーリーを操作パネ ルの方向に回し、ロック位置まで下げます。(P.79)図 のように、針棒のフェルト上に一滴注油してください。



- ① フェルト
- 油をさしすぎないでください。ぬうときに油が布に 垂れる場合があります。

#### ☆ お願い

- 毎日、釜のレース部に一滴注油してください。
- ミシンを 40 ~ 50 時間ご使用するごとに、針棒の フェルト上に一滴注油してください。
- 注油にはミシン用油を使用してください。その
- 加油を使用すると、故障の原因となります。
   油をさしすぎると、生地や糸の汚れの原因となりますので注意してください。油をさしすぎた場合は、布地等でふき取ってください。
- 縫製時に糸切れ不良が発生したり、釜の動作音 が増大したりした場合は、釜のレース部に注油してください。

メンテナンスメッセージについて



このメッセージが表示されたら、ミシンを正規販売 店かお近くの正規サービスセンターに持ち込み、定 期メンテナンスチェックを受けることをお勧めしま す。 を押すと、このメッセージは消え、ミシン を使い続けることができますが、適切なメンテナン スが実行されるまで、このメッセージは繰り返し表 示されます。

適切なメンテナンスで、継続して快適にミシンをご 使用いただけるようになります。

# 困ったとき

ミシンが思いどおりに動かないときは、修理を依頼する 前に次の項目およびプラザーのサポートサイト (http://s.brother/cpbam/)のQ&Aを確認してください。 それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店、ま たは「PR/VR専用ダイヤル」にご相談ください。

#### こんなときは

ミシンに何か問題が起こった場合は、次の項目を確認してください。

参照ページに「※」があるときや状況が改善しない ときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用 ダイヤル」にご相談ください。

10 → (𝔅)(𝔅) → (トラブ/ルチェック) を押すと、刺
 しゅうしていて困ったときに解決方法をご覧いただ
 けます。

▶ を押すと、元の画面に戻ります。

原因・対処のしかた         ミシンが動かない         電源が入っていない。         電源が入っていない。         ミシンロックが解除されていない。         スタート/ストップスイッチを押していない。         刺しゅう枠をセットできない         取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが変もい位置で、         キャリッジが止まった。         ・針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し         がしやすい位置にキャリッジを移動します。         針が折れる         針が正しく取り付けられていない。         針がのこの周辺に傷がある。	こんなとき		
ミシンが動かない       電源が入っていない。       「         電源が入っていない。       「         ミシンロックが解除されていない。       「         スタート/ストップスイッチを押していない。       「         刺しゅう枠をセットできない       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、 キャリッジが止まった。       ・         ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し がしやすい位置にキャリッジを移動します。       「         針が折れる       「         針が正しく取り付けられていない。       「         針が曲がっている。       「         針板の穴の周辺に傷がある。       「	参照 ページ		
電源が入っていない。       「         ミシンロックが解除されていない。       「         スタート/ストップスイッチを押していない。       「         刺しゅう枠をセットできない       「         取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが変もい位置で、       キャリッジが止まった。         ・ 針棒 / 枠移動キーを押して、取り付け、取り外し       」         がしやすい位置にキャリッジを移動します。       」         針が折れる       「         針が正しく取り付けられていない。       「         針のとめネジがゆるんでいる。       」         針板の穴の周辺に傷がある。       」			
ミシンロックが解除されていない。       「         スタート/ストップスイッチを押していない。       「         刺しゅう枠をセットできない       「         取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが変もい位置で、       キャリッジが止まった。         ・針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し がしやすい位置にキャリッジを移動します。       「         針が折れる       「         針が正しく取り付けられていない。       「         針がのとめネジがゆるんでいる。       「         針板の穴の周辺に傷がある。       「	P. 19		
スタート/ストップスイッチを押していない。       「         刺しゅう枠をセットできない       取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが変きない       「         小しゅう枠の取り付け、取り外しが変きない       「         かしゅう枠の取り付け、取り外しが変きない       「         かしゅう枠の取り付け、取り外しが変きない       「         かしゅうやの取り付け、取り外しが変きない       「         かしゅうやの取り付け、取り外しが変きない       「         かしゃすい位置にキャリッジを移動します。       「         針が正しく取り付けられていない。       「         針が曲がっている。       」         針板の穴の周辺に傷がある。       「	P. 80		
刺しゅう枠をセットできない          取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが変もい位置で、       キャリッジが止まった。         ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外しがしやすい位置にキャリッジを移動します。       「         針が近しく取り付けられていない。       「         針が正しく取り付けられていない。       「         針がのとめネジがゆるんでいる。       「         針がの穴の周辺に傷がある。       「	P. 80		
取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。       「         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが空きない          刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、       キャリッジが止まった。         ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し       がしやすい位置にキャリッジを移動します。         針が折れる          針が正しく取り付けられていない。       「         針が曲がっている。       」         針板の穴の周辺に傷がある。       「			
刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない          刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、キャリッジが止まった。       ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外しがしやすい位置にキャリッジを移動します。         針が折れる         針が正しく取り付けられていない。         針が正しく取り付けられていない。         針のとめネジがゆるんでいる。         針が曲がっている。         針板の穴の周辺に傷がある。	P. 66		
刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、 キャリッジが止まった。       ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し がしやすい位置にキャリッジを移動します。         針が折れる       針が正しく取り付けられていない。         針が正しく取り付けられていない。       「         針のとめネジがゆるんでいる。       「         針が曲がっている。       「         針板の穴の周辺に傷がある。       「			
針が折れる	P. 66		
針が正しく取り付けられていない。       「         針のとめネジがゆるんでいる。       「         針が曲がっている。       「         針先がつぶれている。       「         針板の穴の周辺に傷がある。       「			
針のとめネジがゆるんでいる。       「         針が曲がっている。       」         針たがつぶれている。       」         針板の穴の周辺に傷がある。       〕	P. 134		
針が曲がっている。 針先がつぶれている。	P. 134		
針板の穴の周辺に傷がある。 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	P. 134		
<ul> <li>① 傷</li> <li>• 針板を交換します。</li> </ul>	*		



#### こんなとき

	原因・対処のしかた	参照 ページ		
針:				
	上糸調子が強すぎる。	P. 102		
	本機純正のボビンを使用していない。	P. 31		
	<b>針と釜の出合が正しくない。</b> • 釜の調整が狂っています。	*		
	針棒ケースにガタつき(前後・左右)がある。	*		
	<b>刺しゅうデータの糸密度が細かすぎる。 3回以上の重ねぬいをしている。</b> • 当社正規データ作成ソフトウェア(刺しゅう PRO など)で、刺しゅうデータの糸密度や重ねぬい設 定を修正します。	P. 149		
自	動糸切りで糸が切れない	D 100		
	針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板)に糸くず やほこりなどがたまっている。 	P. 132		
	本機純正のボビンケースを使用していない。 • 本機純正のボビンケースを使用してください。	-		
	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 134		
自	動糸切り後、上糸が短く切れて針から抜けてしまう			
	針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板) に糸くず やほこりなどがたまっている。	P. 132		
Ŀ	糸が切れる			
	針が正しく取り付けられていない。	P. 134		
	針のとめネジがゆるんでいる。	P. 134		
	針が曲がっている。 針先がつぶれている。	P. 134		
	針板の穴の周辺に傷がある。	*		
	<ol> <li>⑤ 傷</li> <li>・ 針板を交換します。</li> </ol>			
	針板の穴に針が接触している。	*		
	<ul> <li>① 針</li> <li>② 針板の穴</li> </ul>			
	押えの取り付けか高い。 針が押えに接触している。	*		



こんなとき		
原因・対処のしかた	参照	
上糸が切れる		
▲ 本機純正のボビンを使用していない。	P. 31	
自動針穴糸通し装置が破損している。	*	
<ul> <li></li></ul>	P. 134	
ー 一 布地の張りが弱い。	P. 62	
<ul> <li>糸の品質が悪い。</li> <li>・ 撚りが甘い糸や古く弱い糸を、品質の良い糸と交換します。</li> </ul>	-	
刺しゅうデータにゼロステッチが含まれている。	P. 108	
刺しゅうデータが非常に細かいぬいピッチが連続し て作られている。	P. 108	
<ul> <li>刺しゅうデータの糸密度が細かすぎる。</li> <li>3回以上の重ねぬいをしている。</li> <li>当社正規のデータ作成ソフトウェア(刺しゅう PRO など)で、刺しゅうデータの糸密度や重ねぬい設定を修正する。</li> </ul>	P. 149	
回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 134	
下糸が切れる		
下糸のセットのしかたがまちがっている。	P. 35	
<b>ボビンに傷があり、回転がなめらかでない。</b> • ボビンを交換します。	P. 31	
<b>ボビンケースに傷がある。</b> • ボビンケースを交換します。	P. 31	
糸がからまっている。	P. 131	
本機純正のボビンを使用していない。	P. 31	
回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 134	
ぬい目がとぶ	-	
上糸の通し方がまちがっている。	P. 75	
針が曲がっている。 針先がつぶれている。	P. 134	
針の取り付け方がまちがっている。	P. 134	
針板の下や釜にほこりなどがたまっている。	P. 131、 P. 132	
針と釜の出合が正しくない。	*	
<ul> <li>糸のねじれが強すぎる、またはゆるすぎる。</li> <li>ねじれが適切でないと、正しいループの形ができません。新しい糸こまを使用します。</li> </ul>	-	
, 刺しゅう模様がくずれる。		
<ul> <li>糸がからまっている。</li> <li>・ 釜などにからんだ糸をピンセットなどで取り除きます。</li> </ul>	-	
刺しゅう枠に布地がきちんと張られていない。(布地の張り方がゆるいなど)	P. 62	
刺しゅうのサイズに対して大きい刺しゅう枠を使用 している。	P. 62	
台枠のつまみボルトがゆるんでいる。	P. 18	
適切な接着芯を貼っていない。	P. 60	

#### こんなとき 参照 原因・対処のしかた ~ _ > P. 65 刺しゅう枠が正しくキャリッジにセットされていな ۱۱° • 刺しゅう枠を正しくキャリッジにセットします。 台枠の左右のアームのピンが、刺しゅう枠の取付 部の穴にきちんと入っているか確認します。 キャリッジや刺しゅう枠が周辺に置いてあるものに 当たっている。 • キャリッジや刺しゅう枠がものにぶつかると模様 くずれの原因になります。 布地が引っかかっている、またははさみ込まれてい る。 ミシンを止めて布地を正しい位置に直します。 刺しゅう枠を取り外している途中でキャリッジが動 いた。 ぬっている途中で押えにものがぶつかったり、 キャリッジが動いたりすると模様くずれの原因に なります。 • ぬっている途中で刺しゅう枠を外したり、セット したりするときは注意してください。キャリッジ が動いてしまった場合は、電源を入れ直します。 ミシンを止めたときの状態をミシンが記憶してお り、正しい位置に戻ります。 デザインが正しく作成されていない。 伸縮性のある布や毛羽立った布を使用するときは、 デザインを伸ばして補正したり下張りを使用する 必要があります。 セットした刺しゅう枠のサイズを正しく認識しない P. 18 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 刺しゅう枠の原点位置が横にずれる P. 18 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 上糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 • 押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してな い他の針棒と比較してください。 P. 133 糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっ ていない。 • 糸調子が調整できないときは、糸道上または糸道 中に糸のワックスやゴミが入って糸案内プレート が浮いている場合があります。糸案内プレートを 掃除します。 P. 134 回転調子皿付近で糸が正しく通されていない。 回転調子皿を掃除してください。 上糸を通し直し、糸を引いてみて回転調子皿が回 転することを確認してください。 糸の品質が悪い。 • 他の糸に替えてぬってください。糸を替えて問題 なければ、糸品質に原因があります。品質の良い 糸と交換します。

原因・対処のしかた         参照 へージ           ゆっているときの音が高いガタガタと音がする         ※           並の部分に糸くずが巻き込まれている。         P.131           上糸の通し方がまちがっている。         P.75           釜に傷がある。         *           ・ 金を交換します。         ※           注油が不足している。         P.136           目動糸通しができない         **           計が正しい位置にない。         P.134           計の取り付け方がまちがっている。         P.134           計の取り付け方がまちがっている。         P.134           計の取り付け方がまちがっている。         P.134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって。         N           ** 課子が合わない         P.134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって。         N           ** 課子が合わない         P.134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって、         N           「おべの取り付け方がまちがっている。         P.134           自動針穴へに残るとたがっている。         P.134           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P.134           刺しゅうを始めたとき、上糸が計がら外れる         *           *が切れてに残していっているたががたまったい         P.134           *のもた糸が短ます。         *           *が切れてにないしていろに糸が大がらの目前の子のにないかずん、回転調子皿になってい         P.134           ※         ごじたん、が知まっている。         P.134           ※         回転調子皿にたんくずやほこりがたまっている。         P.134           渡り糸が長い	こんなとき	
ぬっているときの音が高いガタガタと音がする         P.131           上糸の通し方がまちがっている。         P.75           釜に傷がある。         ※           ・釜を交換します。         ※           注油が不足している。         P.136           自動糸通しができない         P.136           自動糸通しができない         P.134           計が正しい位置にない。         P.134           割の取り付け方がまちがっている。         P.134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって         ※           は彼の取り付け方がまちがっている。         P.134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって         ※           「ための通し方がまちがっている。         P.134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって         ※           「ための通し方がまちがっている。         P.134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって         ※           「ための見たがまちがっている。         P.134           自動針穴糸通し装置のたえがまちがっている。         P.35           下糸の糸調子が合っていない。         P.134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         P.100           回転調子皿にた糸くずやほこりがたまっている。         P.134           刺しまうを始めたとき、上糸が針から外れる         P.108           「たがなたた糸が短すぎる。         ・ボビンを正しくセットします。           「たがなれ、ボビンから下糸が送らた風知できず、糸切れエラーになりミシンが停止した。         P.134           「たちた糸がれたすうの目を塗ったまったいる。         P.134           「回転調子皿にたりくずやほこりがたまっている。         P.134           こしても糸切れエラーが起きる場	原因・対処のしかた	参照 ページ
釜の部分に糸くずが巻き込まれている。         P. 131           上糸の通し方がまちがっている。         P. 75           釜に傷がある。         *           ・釜を交換します。         ※           注油が不足している。         P. 136           自動糸通しができない         **           計が正しい位置にない。         P. 134           針の取り付け方がまちがっている。         P. 134           針の取り付け方がまちがっている。         P. 134           針の取り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって         **           「おんの通し方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって         **           「おの取り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって         **           「おの取り付け方がまちがっている。         P. 134           対しゅうを始めたとき、上糸が引から外れる         *           糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         *           料しゅうを始めたとき、上糸が動いに残る上糸の長さを「糸がび         P. 108           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さかない、または 送られた糸が短すぎる。         *           「となことくたっかけます。         P. 108           ・水だつを正しくセットします。         *           「おがれ、ポピンたち下糸が送られている。         P. 134           「となたしくセットします。         *           ・回転調子皿にたしく茶やりはます。西長たたりが生まっている。 </td <td>ぬっているときの音が高いガタガタと音がする</td> <td></td>	ぬっているときの音が高いガタガタと音がする	
上糸の通し方がまちがっている。         P. 75           釜に傷がある。 ・釜を交換します。         ※           注油が不足している。         P. 136           目動糸通しができない         P. 136           自動糸通しができない         P. 134           針が正しい位置にない。         P. 134           当か取り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           上糸の通し方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           車場が合っていない。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         ※           糸の通り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         ※           糸の通り方がまちがっている。         P. 134           直動子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           激しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         ※           糸切り後に含たとき、上糸が手糸の長さを [糸切 り長く] に設定します。         P. 108           ・ 形だいたんが気がたき、         …         P. 134           送られた糸が短すぎる。         ・         ?           刺しゅうを始めたとき、上糸が外れているにもなのれたた。         P. 134           こちた糸が短りにした。         ・         !           回転調子皿に正しく糸をがけまっている。         P. 134           渡り糸が長い <t< td=""><td>金の部分に糸くずが巻き込まれている。</td><td>P. 131</td></t<>	金の部分に糸くずが巻き込まれている。	P. 131
釜に傷がある。 ・ 釜を交換します。         ※           注油が不足している。         P. 136           自動糸通しができない         P. 136           自動糸通しができない         P. 79           ・針棒移動キーを押して、糸通しをしたい針棒を縫 製位置に移動します。         P. 73           *         ・針棒移動キーを押して、糸通しをしたい針棒を縫 製位置に移動します。         P. 134           *         ・         ・           #         ● 助計穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           #         ● 助針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           #         ● 助針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           #         ● 助針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 75           *         F糸の通し方がまちがっている。         P. 75           *         「かんの通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が野から外れる         *           糸切り後に針穴に残る上糸の長さを [糸切 り長く] に設定します。         P. 108           ・         ・         *           ・         ・         *           *         シンシンシンシンシンジをした         *           *         ●         *           *         ●         *           *         ●         ●           *         ●         *           *         ● <td>上糸の通し方がまちがっている。</td> <td>P. 75</td>	上糸の通し方がまちがっている。	P. 75
注油が不足している。         P. 136           量勤糸通しができない         P. 79           計が正しい位置にない。         P. 79           ・計棒移動キーを押して、糸通しをしたい針棒を縫         P. 79           薬位置に移動します。         P. 134           計の取り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           注糸の通し方がまちがっている。         P. 134           直動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           上糸の通し方がまちがっている。         P. 75           下糸セットのしかたがまちがっている。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 100           り長く] に設定します。         P. 100           り長く] に設定します。         P. 100           り長次回面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ※設定面面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定も面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定します。         ・ボビンを正しくセットしまっ           糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         P. 134           送ちれた糸が短さる。         ・ご結まをたいすっている。           ・回転調子皿にた糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 107           市話によくずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 107           市に針による傷か穴がある         当がとがっていない	<b>釜に傷がある。</b> ● 釜を交換します。	*
目動糸通しができない         P. 79	注油が不足している。	P. 136
計が正しい位置にない。         P. 79           ・針棒移動キーを押して、糸通しをしたい針棒を縫 製位置に移動します。         P. 134           ・如の取り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         ※           未調子が合わない         ※           上糸の通し方がまちがっている。         P. 75           下糸セットのしかたがまちがっている。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 100           回転調子皿に条くずやほこりがたまっている。         P. 108           * 粉切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           * 設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」」に設定します。         P. 108           * 設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           * が切っているれた糸が短すぎる。         *. ボビンを正しくセットします。           * ボじンを正しくセットします。         *. ボビンを正しくセットします。           糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         P. 134           透るれセンサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。         P. 134           回転調子皿にたくくずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸が長い         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           渡り糸が長い         P. 134           渡り糸のする設定が長い。         P. 134           渡りあったいってない         *. 134	自動糸通しができない	
本機純正の針を使っていない。         P. 134           針の取り付け方がまちがっている。         P. 134           計の取り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がっている。         ※           糸調子が合わない         ※           未調子が合わない         P. 75           下糸でありない         P. 75           下糸でかしかたがまちがっている。         P. 75           下糸の糸調子が合っていない。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。           キ状切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定面面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定面面で、糸切りなど残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定面面で、糸切りなどうを下糸が送られない、または、         ・ボビンを正しくセットします。           ボビンを正しくセットします。         P. 35           茶が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         P. 134           「回転調子皿にしかっている糸が外れ、回転調子皿にしく         ※           回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。         P. 134           渡り糸が長い         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           すうたがたさっていない         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。	<b>針が正しい位置にない。</b> <ul> <li>針棒移動キーを押して、糸通しをしたい針棒を縫</li> <li>製位置に移動します。</li> </ul>	P. 79
計の取り付け方がまちがっている。         P. 134           自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。         ※           未調子が合わない         ※           上糸の通し方がまちがっている。         P. 75           下糸セットのしかたがまちがっている。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         糸切り後に針穴に残る上糸の長さたび起い。           水切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さた「糸切 り長く」に設定します。         P. 108           水切り後に針穴に残る上糸の長さた「糸切 り長く」に設定します。         P. 108           「ち糸がない、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。         P. 108           「市気が起きたき、上糸が下糸に届かない         **           「日転調子皿にかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが未送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。         P. 134           「回転調子皿にかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが未送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。         **           ・回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。         **           糸が擦り切れる         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         *           「回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         *         *           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134 渡り糸切りする設定が長い。         *           「計しよる傷か穴がある         *         *         *           おびらってない ・ 引がとがってない         *         *         *     <	本機純正の針を使っていない。	P. 134
自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がっている。       ※         未調子が合わない       P.75         上糸の通し方がまちがっている。       P.35         下糸セットのしかたがまちがっている。       P.35         下糸の糸調子が合っていない。       P.100         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P.134         刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる       糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。       P.108         ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。       P.108         ・設た画面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。       P.108         ・設た画面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。       P.108         ・設た面面で、糸切り後に残る上糸の長さな「糸切 いまたは、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。       P.108         ・ボビンを正しくセットします。       P.108         「回転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きる場合は、センサー が破けしている可能性があります。の通路をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。       P.134         「回転調子皿にた糸くずやほこりがたまっている。       P.134         渡り糸切りする設定が長い。       P.134         「回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P.134         渡り糸切りする設定が長い。       P.107         市に針による傷か穴がある       P.134         ががとがっていない       P.134         ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し上げ、布に傷が付きます。       P.134         ・針を交換します。針がとがっていないとたきかります。       P.134         ・針を交換します。針がとがっていないとたきかります。       P.134         ・針を交換します。針がとがっていないとたきかります。         ・引い市は、針が通るだけで破損することがあ	針の取り付け方がまちがっている。	P. 134
糸調子が合わない         P. 75           上糸の通し方がまちがっている。         P. 75           下糸セットのしかたがまちがっている。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。         P. 108           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。         P. 108           ・設た画面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。         P. 108           ・設た面面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定面面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。         P. 108           ・設た面面で、糸切り後に残る上糸の長さを「糸切 り長く」に設定します。         P. 108           ・ご飯でしくセットします。         P. 108           ・ボビンを正しくセットします。         P. 134           送られた糸が短すぎる。         P. 134           ごちも、切れエラーが起きても場合は、センサー が破損している可能性があります。         P. 134           渡り糸が見い         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 107           市に針による傷か穴がある         107           市に働が付きます。         P. 134           ・針を交換します。針がどがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針のもたく針が通るだけで破損することがありま す。布の表面に接着芯を使用します。         P. 134	自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。	*
上糸の通し方がまちがっている。         P. 75           下糸セットのしかたがまちがっている。         P. 35           下糸セットのしかたがまちがっている。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。           ・設定面面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定面面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定面面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         *           ・設定します。         P. 108           ・設定面面で、糸切り後に残る上糸の長さが短い。         *           ・しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         *           ア糸がない、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。         *           ・ボビンを正しくセットします。         *           糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         *           ・ボビンを正しくセットします。         *           ・ボビンを正しくセットします。         *           ・ボビンを正しくセットします。         *           ・ボビンを正しくたっいしたき、         *           ・回転調子皿にたくくずやほこりがたまっている。         *           ・回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         *           ・回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         *           「回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         *           「回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         *           「回転調子皿によくずやほう。針がとがっていない。         *           ・針がとなってない         *           ・	糸調子が合わない	
下糸セットのしかたがまちがっている。         P. 35           下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを〔糸切 り長く〕に設定します。         P. 108           刺しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         P. 108           「糸がない、ポピンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。         P. 35           * ポピンを正しくセットします。         P. 35           糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         P. 134           回転調子皿にたしく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。         P. 134           渡り糸が長い         P. 134           運転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸が長い         P. 134           適く知りする設定が長い。         P. 134           適り糸が長い         P. 134           適く強いかがある         P. 134           適く知りする設定が長い。         P. 107           市に針による傷か穴がある         P. 107           市に当による傷か穴がある         P. 134           当がとがってない         P. 134           ・針がとなったい         P. 134           ・針などなんします。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針を交換します。針が通るだけで破損することがあります。         P. 134	上糸の通し方がまちがっている。	P. 75
下糸の糸調子が合っていない。         P. 100           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる            糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを [糸切 り長く] に設定します。         P. 108           刺しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         P. 108           「天糸がない、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。         *           ・ボビンを正しくセットします。         P. 35           糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         P. 35           ●転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿にある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。         P. 134           ・回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。         P. 134           渡り糸が長い         P. 134           適切乳子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 107           市に針による傷か穴がある         P. 134           がどかってない 上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針がとがってない 上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針が高るだけで破損することがありま す。布の表面に接着芯を使用します。         -	下糸セットのしかたがまちがっている。	P. 35
回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを [糸切 り長く] に設定します。         P. 108           刺しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         ア糸がない、ポピンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。         P. 35           ・ポピンを正しくセットします。         *           ▲が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         P. 134           回転調子皿にかっている糸が外れ、回転調子皿にある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエラーが起きてミシンが停止した。         P. 134           ・回転調子皿にこしく糸をかけます。再度糸をかけ直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサーが破損している可能性があります。         P. 134           液切れる         P. 134           渡り糸が見い         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 134           適切糸切りする設定が長い。         P. 107           市に針による傷か穴がある         P. 134           ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針がとがってない         P. 134           ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し         上げ、布に傷が付きます。           ・ 弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。         -	下糸の糸調子が合っていない。	P. 100
刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる         糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ※切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。         P. 108           ・設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを[糸切 り長く] に設定します。         P. 108           刺しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         ア           刺しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         **           「糸がない、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。         *           ・ボビンを正しくセットします。         *           糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         **           回転調子皿にかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。         *           回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。         **           糸が擦り切れる         **           回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 107           布に針による傷か穴がある         **           針がとがってない         *           ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。         *           ・引い市は、針が通るだけで破損することがありま す。布の表面に接着芯を使用します。         *	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 134
糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。 り長く]に設定します。         P. 108           朝しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         ア糸がない、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。 ・ボビンを正しくセットします。         P. 35           糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         P. 134           回転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。         P. 134           回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。         P. 134           ※         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸が長い         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸が長い         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         P. 134           渡り糸切りする設定が長い。         P. 107           布に針による傷か穴がある         P. 134           針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。         P. 134           ・針を交換します。針が過るだけで破損することがありま す。布の表面に接着芯を使用します。         -	 刺しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる	
刺しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない         下糸がない、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。       P. 35         ・ボビンを正しくセットします。       P. 35         糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         回転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。       P. 134         ※       *         回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。       P. 134         ※       *         線り、       *         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸が長い       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 134         方に針による傷か穴がある       P. 107         布に針による傷か穴がある       P. 134         ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。       P. 134         ・針を交換します。針が過るだけで破損することがありま す。布の表面に接着芯を使用します。       -	<ul> <li>糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。</li> <li>設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを [糸切り長く] に設定します。</li> </ul>	P. 108
下糸がない、ボビンから下糸が送られない、または 送られた糸が短すぎる。       P. 35         ・ボビンを正しくセットします。       Aが切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         国転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。       P. 134         ・回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。       P. 134         ※       第104         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸が長い       9. 107         布に針による傷か穴がある       P. 134         針がとがってない       P. 134         ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。       P. 134         布が弱すぎる。       ・ 弱い布は、針が通るだけで破損することがありま す。布の表面に接着芯を使用します。       -	刺しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない	
糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停止する         回転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。       P. 134         シロ転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。       P. 134         糸が擦り切れる       回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸が長い       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 134         市に針による傷か穴がある       P. 107         布に針による傷か穴がある       P. 134         ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。       P. 134         ・針を交換します。針がとがっていないとたかを押し 上げ、布に傷が付きます。       P. 134         ・新い布は、針が通るだけで破損することがありま す。布の表面に接着芯を使用します。       -	<ul> <li>下糸がない、ボビンから下糸が送られない、または</li> <li>送られた糸が短すぎる。</li> <li>・ボビンを正しくセットします。</li> </ul>	P. 35
回転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿に ある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエ ラーが起きてミシンが停止した。       P. 134         ・回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ 直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサー が破損している可能性があります。       ※         糸が擦り切れる       ●         20       回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。         座り糸が長い       ●         20       ●         第3       ●         第3       ●         度り糸切りする設定が長い。       ●         第5	糸が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停	止する
糸が擦り切れる         回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸が長い          回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 107         市に針による傷か穴がある       P. 107         市に針による傷か穴がある       P. 134         がとがってない。       P. 134         ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し上げ、布に傷が付きます。       P. 134         市が弱すぎる。       ・弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。         ・弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。       -	<ul> <li>回転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿にある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエラーが起きてミシンが停止した。</li> <li>・回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサーが破損している可能性があります。</li> </ul>	P. 134 ※
回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸が長い       回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 107         布に針による傷か穴がある       P. 107         ホに針による傷か穴がある       レージャンクロン         小さかってない       P. 134         ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し上げ、布に傷が付きます。       P. 134         布が弱すぎる。       ・弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。         ・弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。       ー	糸が擦り切れる	
渡り糸が長い       回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 107         市に針による傷か穴がある       P. 107         市に針による傷か穴がある       ・ 107         中に針による傷か穴がある       ・ 107         市に針による傷か穴がある       ・ 107         市に針による傷が穴がある       ・ 134         ・ 針を交換します。針がとがっていないと布を押し上げ、布に傷が付きます。       ・ 134         ・ 弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。       -         ・ 弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。       -	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 134
回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。       P. 134         渡り糸切りする設定が長い。       P. 107         布に針による傷か穴がある       9. 107	渡り糸が長い	
渡り糸切りする設定が長い。       P. 107         布に針による傷か穴がある          針がとがってない       P. 134         ・針を交換します。針がとがっていないと布を押し上げ、布に傷が付きます。       P. 134         布が弱すぎる。       ・弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。布の表面に接着芯を使用します。	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 134
布に針による傷か穴がある	渡り糸切りする設定が長い。	P. 107
針がとがってない       P. 134         ・ 針を交換します。針がとがっていないと布を押し       上げ、布に傷が付きます。         市が弱すぎる。       ・ 弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。 布の表面に接着芯を使用します。	布に針による傷か穴がある	-
<ul> <li>布が弱すぎる。</li> <li>弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。布の表面に接着芯を使用します。</li> </ul>	<b>針がとがってない</b> ● 針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷が付きます。	P. 134
	<ul> <li>布が弱すぎる。</li> <li>弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。布の表面に接着芯を使用します。</li> </ul>	-

こんなとき				
	原因・対処のしかた	参照 ページ		
布I	こしわが寄っている			
	<ul> <li>糸調子が強すぎる。</li> <li>布の種類と使用する糸に応じて、糸調子を調節します。特にポリエステル製の糸は、糸調子を強くすると伸びやすくなります。縫製が終わると、糸が元に戻りぬいしわの原因となります。</li> </ul>	P. 102		
	枠の取り付け方が正しくない。 <ul> <li>伸縮性のない織物などは、枠をきつめに取り付けます。取り付け方が弱いと布にこぶができることがあります。やわらかいニット地には、安定した裏張りを使ってしっかりと伸ばし、枠を取り付けます。布を伸ばしすぎると、枠を外したときにしわが入ることがあります。</li> </ul>	-		
	<ul> <li>縦ぬいが長すぎる。</li> <li>全体ぬいまたは多数列の縦ぬいでデザインし直します。</li> </ul>	-		
	<b>針がとがっていない。</b> • 針を交換します。針がとがっていないと布を押し 下げ、布に傷が付きます。	P. 134		
	<b>デザインが細かすぎる。</b> • 特定部分のぬい目が多くなりすぎると、布にしわ が入ることがあります。5 ~ 10% 程度ぬい目の数 を減らします。	P. 108		
液	晶画面が見にくい			
	液晶が明るすぎる、または暗すぎる。 • 画面の明るさを調整をします。	-		
厚 ^{II} なし	手の布地に刺しゅうするとき、正しく布地を刺しゅう ハ	卒に張れ		
	<ul> <li>布の厚みで、布地が外枠と内枠の間ですべってしまう。</li> <li>マスキングテープやバイアステープを外枠に巻いてください。テープの摩擦で、布地がすべりにくくなります。</li> </ul>	-		
+:	字レーザーが見にくい			
	<b>十字レーザーが明るすぎる、または暗すきる。</b> • 十字レーザーの明るさを調整します。	P. 73		
管	理者ロックのパスコードを忘れてしまった			
	<ul> <li>パスコードを決めた管理者に確認してください。</li> <li>10回パスコード入力をまちがえるとパスコードは 初期化されます。初期値のパスコードは 999999 です。</li> </ul>	P. 125		
作	作業者ロックのパスコードを忘れてしまった			
	<ul> <li>パスコードを決めた管理者に確認してください。</li> <li>10回パスコード入力をまちがえるとパスコードは 初期化されます。初期値のパスコードは 9999 で す。</li> </ul>	P. 126		

# 

# ▲ 注意

- このミシンには、糸切れ確認装置が付いています。上糸が通されていない状態で、
   エックを押してからスタート/ストップスイッチを押しても、ミシンは正常に作動しません。
   使用中に停電が発生した場合
  - ・電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。
  - 再度、使用する場合は、手順に従って
     正しく行ってください。(P. 19)
#### エラーメッセージ

ミシンが正しく準備できていない状態でスタート/ストップスイッチを押したときや、まちがった操作をした ときは、ミシンは停止し、ブザーとエラーメッセージでお知らせします。エラーメッセージが表示されたとき は、メッセージの内容に従って対処してください。

表示中のメッセージは、 本 を押すか、対処をしてから 本 を押すと消えます。エラーメッセージが再度 表示される場合は、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイヤル」にご相談ください。

		エラーメッセージ	対処		
1	1	24 V 電源電圧が高すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
	2	24 V 電源電圧が低すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
	3	40∨ 電源電圧が高すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
	4	40∨ 電源電圧が低すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
	5	EEPROMIJ-	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
	6	PC と通信ができていません。USB ケーブル の接続を確認して下さい。	USB 接続での Link モードでパソコンからのデータを呼び出せないときに表示さ れます。ミシンの電源を切り、USB 接続を確認してください。USB ケーブルを 確実に接続して、電源を入れ直します。(P. 114)		
	7	PC と通信ができていません。無線 LAN の接続を確認して下さい。	無線 LAN 接続での Link モードでパソコンからのデータを呼び出せないときに表示されます。パソコンとミシンが無線 LAN 接続されていることを確認し、電源を入れ直します。 (P. 114)		
	8	SSID とネットワークキーの設定が間違って います。	セキュリティー情報(SSID /ネットワークキー(パスワード))がまちがっています。 セキュリティー情報(SSID /ネットワークキー(パスワード))を再確認してください。 P.147「無線 LAN のセキュリティー情報(SSID とネットワークキー)の確認方法」を参照してください。		
	9	USB メディアエラー	USB メディアを正常に読み込めなかったときや USB メディアが破損していると きに表示されます。 OK を押して、もう一度操作してください。		
	10	USB メディアが入っていません。USB メ ディアを入れてください。	ミシンに USB メディアが差し込まれていない状態で、USB メディアから模様の 呼び出しや記憶をしようとしたときに表示されます。USB メディアを差し込ん でください。		
			差し込んだ USB メディアが使用できないときに表示されます。 使用可能な USB メディアについて詳しくは、ブラザーのサポートサイト (http://s.brother/cpbam/)でご確認ください。		
	11	X 軸原点位置を検出できません。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
	12	Y 軸原点位置を検出できません。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
	13	安全装置が働きました。糸がからんでいませんか?針が曲がっていませんか?	糸がからむ、針が曲がるなどの異常が発生したときに表示されます。ミシンは異常を検知して止まります。糸が正しくかかっているか( <b>P. 75</b> )、針が曲がっていないかを確認してください。		
	14	糸切りエラー	針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板)に糸くずやほこりなどがたまっている ときに表示されます。針板まわりの掃除をしてください。 (P. 132)		
	15	糸立てアンテナを立てて下さい。	糸案内支持棒が折りたたまれたままのときに表示されます。糸案内を準備してく ださい。 (P. 17)		
	16	 色の変更が元に戻ります。よろしいですか?	糸色変更中に、 📎 が押されたときに表示されます。		

	エラーメッセージ	対処		
17	上糸または、下糸が切れていないか確認して 下さい。	糸調子が強いときに表示されます。上糸調子と下糸調子を確認し、調整してくだ さい。 (P. 100)		
		上糸が切れたり、糸が糸調子つまみや糸案内から外れたりしているときに表示さ れます。上糸の通し方を確認して、正しくセットし直してください。 ( <b>P. 75</b> )		
		回転調子皿に糸くずやほこりがたまっているときに表示されます。糸調子ダイヤ ルのつまみを外し、中の調子皿ワッシャーに付着している糸くずやほこりを取り 除いてください。(P. 134)		
		下糸が切れたり、下糸がなくなったりしたときに表示されます。下糸があること、ボビンから下糸が約 50mm 出ていることを確認してください。下糸がないときは新しい下糸をセットしてください。 (P. 31)		
		その他の理由で表示される場合があります。P.139「上糸が切れる」または		
		P.140「下糸が切れる」を参照してください。 ▋≁ を押すと、ぬい目を戻したり、 進めたりすることができます。 (P. 87)		
18	書き込みに失敗しました。	USB メディアに 100 個以上の設定画面の画像を保存しようとしたときに表示されます。この場合は、USB メディアから画像を削除するか、別の USB メディアを使用してください。		
19	この刺しゅう枠でぬうことはできません。大 きい枠に取り替えて下さい。	台枠のつまみボルトがゆるんでいるときに表示されます。付属の 3 ウエイドライ バーで、2 本のつまみボルトをしっかりとしめ直してください。 (P. 65)		
		セットしている刺しゅう枠が小さいときに表示されます。使用可能な刺しゅう枠 を確認して、大きい枠をセットし直してください。( <b>P.62</b> )		
20	このファイルは使用できません。	ミシンに対応していない形式のファイルを読み込もうとしたときに表示されま す。対応するファイル形式の一覧を確認してください。 (P. 149)		
21	この模様は使えません。	このミシン用にダウンロードされたものではない模様を呼び出そうとしたときに 表示されます。		
22	この模様はデータ容量の制限を超えているた め使えません。	模様のステッチが多すぎて使用できないときに表示されます。 <b>50</b> 万ステッチを 超えている模様は表示できません。刺しゅうソフトを使用して、ステッチの数を 減らしてください。		
23	この模様を組み合わせることはできません。	分割模様を、別の模様に組み合わせようとしたときに表示されます。		
24	これ以上模様の組み合わせができません。	模様を 101 個以上組み合わせようとしたときに表示されます。模様の組み合わせ は 100 個までです。		
25	時刻を設定してください。	日時が設定されていないときに表示されます。日時を設定してください。 (P. 20)		
26	刺しゅうを停止しました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
27	受信コマンドエラー	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
28	主軸エンコーダー信号エラー	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
29	主軸エンコーダーのコネクタが外れていま す。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
30	主軸回転数が異常です。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
31	主軸の回転方向が異常です。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
32	主軸モータの電流値が異常です。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
33	通信タイムアウトエラー	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。		
34	定期点検の時期になりました。	ミシンがメンテナンスを必要としているときに表示されます。 (P. 137)		

	エラーメッセージ	対処
35	特別な模様が含まれているため、外部メモ リーには保存できません。本体メモリーに保 存してください。	コピープロテクトがかかっている模様を USB メディアまたはパソコンに保存し ようとしたときに表示されます。著作権法により、再生または編集が違法となる 模様は USB メディアやパソコンに保存することはできません。このメッセージ が表示されたときは、ミシン本体のメモリーに模様を保存してください。
36	縫い始め・縫い終わりの位置を設定できません。	設定したぬい始め位置でぬうことができないときに表示されます。ぬい始め位置 を変更するか、枠を移動して縫製位置を変更してください。 (P. 110)
37	パネル側で通信エラーが発生しました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
38	針穴糸通しエラー	自動針穴糸通し装置が正常に動作しなかったときに表示されます。自動針穴糸通 し装置に糸がからんでいる場合は、糸を取り除いてから、 ox を押します。
39	針穴糸通し装置のフックが針穴に入っていま す。	自動針穴糸通し装置で糸を通している途中で、他の操作をしたときに表示されま す。自動針穴糸通しスイッチを押して糸通しを完了してから、次の作業を行って ください。(P.78)
40	針棒ケースの位置が正しくありません。	針棒ケースの停止位置が正しくないときに表示されます。 ○
41	針棒ケースの移動を途中停止しました。	針棒ケースが移動中に停止したときに表示されます。 🔍 を押すと、自動復 帰します。
42	針棒ケースの原点位置を検出できません。	針棒ケースが開始位置に移動できなかったときに表示されます。 or を押す と、自動復帰します。
43	針棒ケースモータがロックしました。	針棒ケースモーターがロックされたときに表示されます。 OK を押すと、自 動復帰します。
44	ピッカーエラー	ピッカー(P.31)が正常に動作しなかったときに表示されます。ピッカーに糸 がからんでいる場合は、糸を取り除いてから、 🔍 を押します。
45	プーリーの位置が正しくありません。	針の停止位置が正しくないときに表示されます。プーリーの印が真上にくるよう に回してから、 の を押します。
46	縫製画面に進んで、ロック解除キーを押して ください。	縫製画面または縫製設定画面以外の画面が表示されているときに糸切りスイッチ を押したときに表示されます。縫製画面または縫製設定画面に進んでください。
47	ボーダー模様の組み合わせが解除されます。 よろしいですか?	繰り返し模様(ボーダー模様)を縫製設定画面で回転しようとしたときに表示さ れます。
48	まだ無線 LAN 接続しようとしています。	本体がネットワークを検索中です。数分待ってから、無線状態を確認してください。
49	ミシン側で通信エラーが発生しました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
50	ミシン制御プログラムがリセットしました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。

	エラーメッセージ	対処			
51	無線 LAN アクセスポイントが見つかりませ んでした。	<ul> <li>無線 LAN アクセスポイント/ルーターを検出できません。</li> <li>1. 以下の 4 点を確認してください。 <ul> <li>無線 LAN アクセスポイント/ルーターの電源が入っていることを確認してください。</li> <li>本体を、電波を遮る障害物(金属のドア、壁など)のない場所へ移動させたり、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに近づけたりしてください。</li> <li>無線 LAN の設定を行う際は、本体を一時的に無線 LAN アクセスポイントから約 1m 以内に置いてください。</li> <li>無線 LAN アクセスポイント/ルーターで MAC アドレスでのフィルタリングが行われている場合は、本体の MAC アドレスが許可されていることを確認してください。</li> </ul> </li> <li>SSID とセキュリティー情報(SSID / 認証方式/暗号化方式/ネットワークキー(パスワード))を手動で入力した場合は、入力した情報がまちがっている可能性があります。SSID とセキュリティー情報を再確認し、必要に応じて正しい情報を入力し直してください。</li> <li>P.147 「無線 LAN のセキュリティー情報(SSID とネットワークキー)の確認方 は、た参照してください。</li> </ul>			
52	無線 LAN のセキュリティー情報(認証方式、 暗号化方式、ネットワークキー)の設定が間 違っています。	無線 LAN のセキュリティー情報(認証方式/暗号化方式/ネットワークキー (パスワード))がまちがっています。 エラーメッセージ[無線アクセスポイントで使用されている認証方式、暗号化方 式を、本製品はサポートしておりません。]の表を参照して、無線 LAN のセキュ リティー情報(認証方式/暗号化方式/ネットワークキー(パスワード))を再 確認してください。 P.147「無線 LAN のセキュリティー情報(SSID とネットワークキー)の確認方 法」を参照してください。			
53	無線 LAN 設定が有効になっていません。	無線 LAN の設定が有効になっていません。 無線 LAN の設定を有効にしてください。 (P. 28)			
54	無線アクセスポイントで使用されている認証 方式、暗号化方式を、本製品はサポートして おりません。	選択した無線 LAN アクセスポイント/ルーターで使用されている認証方式/暗         号化方式に本製品が対応していません。         無線 LAN アクセスポイント/ルーターの認証方式/暗号化方式を変更してください。本製品は、下記の認証方式に対応しています。         認証方式       暗号化方式         WPA-パーソナル       TKIP         AES       WPA2-パーソナル         ガープン       TKIP         福号化なし       再キー認証         財題が解決されない場合は、入力した SSID やネットワーク設定がまちがっている可能性があります。無線 LAN の設定を再確認してください。         P.147「無線 LAN のセキュリティー情報 (SSID とネットワークキー)の確認方法」を参照してください。			
55	メイン基板電源 <b>OFF</b>	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。			
56	文字の配列ができません。	文字数が多くて曲線の配列ができないときに表示されます。文字数を少なくして ください。			
57	模様が刺しゅうの縫製範囲からはみ出しま す。これ以上組み合わせるときは、模様を回 転して、追加入力してください。	刺しゅう枠に収まらない縦長の模様を呼び出したときに表示されます。模様を 90 度回転してください。			
58	模様のデータが読めません。データが壊れて いる可能性があります。電源を入れ直して下 さい。	破損した模様データや他社製のデータ作成ソフトウェアで作成されたデータを呼び出そうとしたときに表示されます。ミシンを正常な状態に戻すため、電源を入れ直してください。			
59	模様を選んでください。	刺しゅう模様が選択されていない状態で、スタート/ストップスイッチが押され たときに表示されます。			

	<b>T=- V N P - S</b>	5±100.
60	容量が不足しています。模様を消去します か?	ミシン本体のメモリーがいっぱいで模様が記憶できないときに表示されます。不 要な模様を削除してください。
61	容量が不足しています。模様を消去するか、 USB メディアを交換してください。	USB メディアのメモリーがいっぱいで模様が記憶できないときに表示されます。 模様を消去するか、USB メディアを交換してください。
62	レジューム記憶を呼び出しますか?	刺しゅうが完了していない状態で電源が切られ、再び電源が入ったときに表示されます。刺しゅうを再開するときは、 体 を押してください。電源が切られる前の縫製画面が表示されたら、ぬい目を戻して刺しゅうを再開してください。 (P. 89)
63	ロック解除キーを押してミシンロックを解除 して下さい。	ロック解除をせずに糸切りスイッチを押したときに表示されます。 <b>쇼 ロッ</b> 2 を 押してから、糸切りしてください。
64	ワイパーエラー	糸が糸切り糸かけのミゾに通っていないときに表示されます。糸をミゾに正しく 通してください。
		針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板)に糸くずやほこりなどがたまっている ときに表示されます。針板まわりの掃除をしてください。 (P. 132)
		ワイパーに糸がからんでいるときに表示されます。からんでいる糸を取り除いて ください。
65	枠移動エラー	この画面が表示されたときは、より大きな刺しゅう枠に変更するか、編集画面に 戻って模様の位置を移動してください。
66	枠をはみ出します。この機能は使用できません。	フォントサイズが大きなフォントに文字模様を変更する際に、刺しゅう枠からは み出るときに表示されます。
67	枠をはみ出します。これ以上は入力できませ ん。	文字模様の入力が刺しゅう枠の幅を超えたときに表示されます。

## 無線 LAN のセキュリティー情報(SSID とネットワークキー)の確認方法

1.お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの取扱説明書をご覧ください。
 2.既定の SSID(無線電波の名前)は、メーカー名やモデル名の場合があります。
 3.セキュリティー情報がわからない場合は、ルーターの製造元、ネットワーク管理者、またはインターネット接続業者にお問い合わせください。
 4.一部の SSID とネットワークキー(パスワード)では、大文字と小文字が区別されている場合があります。

* ネットワークキーは、パスワード、セキュリティーキー、または暗号化キーと呼ばれる場合もあります。

* 無線 LAN アクセスポイント/ルーターが SSID を隠ぺいしている場合は、SSID は自動的には検出されません。手動で SSID を入力する 必要があります。



- ① SSID
- ② ネットワークキー (パスワード)

#### キーを押しても反応しないときは

チを入れ直します。

画面上のキーを押しても変化がない(入力できない) 場合や、キーがずれている場合は、次の手順で画面 の調整をしてください。

画面(どの部分でもよい)を押しながら、電源スイッ



- 次の画面が表示されるまでずっと画面を押し続けてください。
- スタート/ストップスイッチが赤色に点灯します。
- → 次の画面が表示されます。
- 画面の四隅と中央に表示されている 13 の十字ポイン トを、付属のタッチペンを使って 1 から 13 の順で軽 く押していきます。



# ▲ 注意

必ず付属のタッチペンを使用して調整してください。シャープペンシル、ドライバーなどの先のとがったものや硬いもので押さないでください。また、画面に無理な力をかけないでください。故障の原因となります。

3 調整が成功すると、画面に [SUCCESS] と表示され ます。これを確認して調整は完了です。

 ポイントのいずれかが正しく押されずに調整に失敗 すると、最後の13を押したときチャイム音が鳴っ て、画面に[ERROR]と表示されます。もう一度、 画面に表示された数字から順にていねいにポイント を押し直してください。

☆ お願い

Δ

● 調整をしてもキー入力ができない場合、または 調整ができない場合は、お買い上げの販売店、 または「PR/VR 専用ダイヤル」にご相談ください。

調整が終わったら、電源スイッチを入れ直します。

5

## 仕様

項目	仕様				
製品質量	38kg				
本体寸法	幅 512mm× 奥行 587mm× 高さ 762mm				
ぬい速度	速度/最大:毎分 1,00 枠の種類によっては、	0 針、最小:毎分 400 針 最大が毎分 600 針になり	ます。		
定格電圧/消費電力	100V(50-60Hz)/11	6W			
釜型	垂直全回転釜				
釜寸法	標準サイズ				
針	HA130EBBR / #11				
針数	6本				
糸調子	手動				
糸切り	あり/上糸・下糸				
糸センサー	あり/上糸・下糸				
自動針穴糸通し	あり				
ミシンとパソコンの接続	対応インターフェース		USB ^{*1} / Wireless LAN ^{*2}		
	対応機種		<b>USB</b> ポート標準装備の <b>IBM PC</b> またはその互換 機		
	対応 OS		Microsoft Windows 8.1、Windows 10		
メモリー	刺しゅう模様		10MB		
データの種類	刺しゅう模様 ^{*3}		.pes .phc .phx .dst .pen		
データのサイズ	刺しゅう模様		ヨコ 300mm× タテ 200mm まで		
	表示できる .pes ファイル 刺しゅう模様		50 万針まで		
			色替え 127 回まで		
使用可能な USB デバイス/メディ アの種類 ^{*4}			刺しゅうデータを USB メディアへ記憶したり、 USB メディアへ記憶した模様データを呼び出し たりすることができます。使用できる USB メ ディアは次のとおりです。 • USB フラッシュドライブ (USB フラッシュメ モリー) 呼び出しのみが可能な刺しゅうデータ • USB 外付け CD/DVD ドライブ		
[エコモード]、[電源オフサポート	[エコモード]	設定可能な時間	[OFF]、10~120(分)		
モード]の条件		スタート/ストップ スイッチ	緑色の点滅		
		停止する機能	ミシンライト、十字レーザー、画面表示		
		復帰後	停止前の動作から再開します。		
	[電源オフサポート モード]	設定できる時間	[OFF]、1~12(時間)		
		スタート/ストップ スイッチ	緑色のゆっくりした点滅		
	停止する機能		全機能		
		復帰後	エラーメッセージが表示されます。 ミシンの電源を入れ直して再起動してください。		

項目	f	±様	
スクリーンセーバーに対応している	ファイル形式	JPEG 形式(.jpg)	
凹1家 ノ ア 1 Jレ 	ファイルサイズ	1 ファイル最大 2MB	
	解像度	タテ 1280 × ヨコ 1200 ピクセル以下(タテ 1280 × ヨコ 800 ピクセルより大きいときは、縮小表示 されます。)	
	設定できるファイル数	5 ファイルまで	
再生できる動画	MP4 形式	Video-H.264 / MPEG-4 AVC、Audio-AAC	
	サイズ	タテ 1280 × ヨコ 800 ピクセル以下(タテ 450 × ヨコ 800 ピクセルより大きいときは、縮小表示 されます。)	
	最大ファイルサイズ	100MB	

*1 パソコンの「リムーバブルディスク」にフォルダーを作成しないでください。「リムーバブルディスク」のフォルダー内に刺しゅう データを記憶した場合、ミシンで模様データを表示することはできません。

- *2 無線接続は IEEE802.11b/g/n 規格に準拠し、2.4GHz 帯を使用します。 WPA/WPA2 エンタープライズの無線接続はできません。
- *3 当社正規のデータ作成ソフトウェアまたは本機で保存された模様以外のデータを扱うと、本機が誤作動するおそれがあります。ミシン を使用して任意の拡張子を持つファイルを保存すると、そのファイルは.phx データファイルとして保存されます。 タジマフォーマット (.dst) データには、具体的な糸色の情報がないため、当社指定の糸色順で表示されます。画面を確認し、お好み の糸色に変更してください。
- *4 市販の USB メディアを使用できますが、本機で使用できない USB メディアもあります。詳しくは、ブラザーのサポートサイト (http://s.brother/cpbam/) でご確認ください。
- * 使用する USB デバイス/メディアの種類によって、USB デバイスを本機の USB ポートに直接差し込むか、USB メディアリーダー/ラ イターのケーブルを本機の USB ポートに接続してください。
- * 仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。



 ▲ 注意
 ● 当社正規の模様以外の刺しゅうデータを使用する際は、糸密度が細かすぎる場合や3回以上の重ね ぬいをする場合があり、糸切れや針折れが発生するおそれがあります。そのような場合は、当社正 規のデータ作成ソフトウェア(刺しゅうPROなど)で、刺しゅうデータを修正してご使用くださ い。





#### 付録

## 索引

	Α	
AC アダプター		33
	D	
DST 設定	10	07
	L	
Link (リンク)	1 [.]	14
	т	
Tシャツ	(	61
	U	
USB ポート	4	10
パソコンをつなぐ		13 14
	*	
アップリケアルファベット	<i>co</i>	43
アップリケ模様	(	92
	() ()	
一時停止		81
糸替え ポーズ位置指定		03 03
一時的針棒設定キー		04
糸 糸室内		75 76
糸案内ピン		9
糸案内を組み立てる 移動キー		17 70
糸替え表示		83
糸切りスイッチ ムニキ		82 75
简単交換	8	86
糸こま交換マーク 糸印		85 52
糸立台		18
糸調子つまみ シ道下		02
糸通し 糸通し		3
上糸設定 下幺		74 31
十宗 針穴		78
糸残り量	10	80
※道工		9 02
糸道中		9
*************************************		49 49
イメージキー		70
巴首ん奴		09
L 4	<b>う</b>	75
上示		15
海旦両西(クッチパラリ)	<b>え</b>	01
波頭画面 (タッナハネル) エラーメッセージ		21 43
	*	
大きさキー	ده	46
大きさ(縦)		45
入さく (楰)		40
	か	70
凹虹十一 回転角度		70 45
回転調子皿	 	77
刀1 ド表示		06

確認する	
糸こま交換	34
仕上がりイメージ6	60
針棒と糸色7	74
釜	31
釜カバー/釜	9
画面ロックキー12	26
カラーシャッフル	55
換気口	9
カントンフリース	31
管理者モード12	25
管理者ロック12	25
キー表示最適化12	28
作業者ロック12	26
き	
キー表示最適化	28
基本手順 3	31
キャリッジ	9
キャンバス地	61
S	
繰り返し模様(ボーダー模様)	50
グルーブ化	15
_	

コーデュロイ	
ゴルフシャツ	
	さ

作業者ロック	126
削除	
小ピッチのステッチ	108
削除キー	. 46
サテンジャケット	61
左右反転キー	. 46

### し

仕上がりイメージ				60
刺しゅう糸				75
刺しゅうキー				70
刺しゅうシート				63
刺しゅうする				80
小さい布地にぬう				64
斜めに繰り返す				110
ベースラインを決めてぬう				112
文字をつなげる				111
刺しゅう模様				
選び方				37
編集				. 45
刺しゅう枠				
種類				67
取り付け方				. 65
刺しゅうを再開する				. 89
下糸を準備する				. 33
しつけぬい				. 91
自動止めぬい				. 71
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー			10.	78
自動針穴糸通し装置				78
ジャンプコード				107
			73.	96
手動糸色割付				58
手動針棒設定				105
ショートカットキー	7.	38.	42.	47
/ 【 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				149
ーー				108
シルク				61
~ / / / /				

#### す

スウェットシャツ		61
スタート/ストップスイッチ	10、	81
ステッチシミュレーター画面		60
スピーカー		10

#### せ

設置		15
接着芯	60、	61
選択		
~	37、	44

操作	パネル		9、	10、	16
掃除	する				
	糸道				133
	釜				131
	画面				131
	注油				136
	針板ま	₹わり			132
	ボビン	ノケース			133
	本体表	長面			131
	メンテ	゠ナンスメッセージ			137

#### た

台枠	
取り付け方	18
台枠について	66
タオル地	61
タジマフォーマット	107
タッチペンホルダー	
ためしキー	70

#### 5

(縦)	
(横)	
	(縦) (横) 

#### τ

停止予約キー	83、	103
適応枠表示45、	62、	69
デニム		. 61
電源コード	. 20、	33
電源コードジャック		9
電源スイッチ	9、	20

#### ح

途中からぬい直す	
止めぬいキー	
トラブルチェック	
ドレスシャツ(織物)	

#### な

内蔵ソフトのアップデート	151
無線 LAN 接続	151
USB メディアを使う	152

### に

ぬ

#### ぬい始め/終わり位置設定キー ......70、110 布/接着芯の適合表 ......61

#### ね

ネーム刺しゅう	118
ネームモード	118

#### は

バージョン			24
配色キー	46、	54、	55
始めからぬい直す			88
肌着やシルク			61
針			
糸通し			78
針数			83
針棒/枠移動キー			21
針棒キー		.74、	83
針棒ケース			. 9
針棒をロックする			74
針もとライト			. 9

#### ふ

プーリー	. 9
付属品	10
部分表示	82
分割模様	123

別売品	13
変更する	
糸色設定	107
糸色表示	107
糸密度	49
ガイド表示	106
しつけ距離	108
模様の色	54
編集	45
始めまたは途中からぬいたいときは	88
編集画面	45
編集キー	70
編集終了キー	46

#### ほ

帽子	
ボビンケース 取り出し方	. 31、133 31
$\mathbf{C}$	
無線 LAN	27
<b>必</b> 綿の敷布	61
<b>も</b>	
文字をつなげる	111
モニタリングアプリ	30
模様選択キー	
模様の大きさ	45、 69
模様表示エリア	
模様を組み合わせる	
ų	
利用規約	25
リンク(Link 機能)	114
n	
	~

レベル座		9
連続刺しゅう(1 色)		104
	3	
ロック解除キー		83

わ	
渡り糸切り48、	107
渡り糸切り設定キー	48

# 











ブラザーのサポートサイト「http://s.brother/cvbam/」で、使い方 動画をご覧いただけます。





必ず最新のソフトウェアをインストールしてください。 最新バージョンでは、様々な機能向上を行っています。



Brother SupportCenterは、ブラザー製品のサポート情報を提供するモバイルア プリです。



My Stitch Monitorはミシンの動作状況がわかるモバイルアプリです。ダウンロー ドするにはGoogle Play™またはApp Storeにアクセスしてください。





Google Play™

App Store



Design Database Transferは刺しゅうデータをパソコンからミシンに無線転送で きるWindows専用アプリです。刺しゅうデータを閲覧管理することもできます。 ブラザーのサポートサイト「http://s.brother/cabka/」で、ダウンロードすること ができます。 修理を依頼するときや部品を購入するときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR専用ダイヤル」にお問い合わせください。

- 保証書について
  - ご購入の際、保証書にお買い上げ日、販売店名などが記入してあるかご確認の上、販売店で受け取ってください。保証書の内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
  - 当社はこのミシンの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
  - 修理については、お買い上げの販売店、または下記の「PR/VR専用ダイヤル」にご相談く ださい。

#### ■ PR/VR専用ダイヤル

本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」までお問い合わせください。

〒467-8577 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

 PR/VR専用ダイヤル
 Tel:0570-550-265

 Fax:052-824-3031

 受付時間:月曜日~金曜日
 9:00~12:00

 13:00~17:30

 休業日:土曜日、日曜日、祝日およびブラザー販売株式会社の休日

●「PR/VR専用ダイヤル」は、ブラザー販売株式会社が運営しています。

● 機能および操作方法が機種によって異なるため、お問い合わせの際に「機種名」と「機械番号」をご連絡いただきますと、スムーズにお答えすることができます。
 ミシン背面の定格ハリマーク(銀色シール)の下記部分をご確認ください。



- ブラザー製品についてのご意見、ご要望は、お買い上げの販売店、または上記「PR/VR 専用ダイヤル」にご連絡ください。
- 上記の電話番号、住所および受付時間は、都合により変更する場合がありますので、ご了 承ください。

#### ■ ホームページ

ブラザーのホームページでは、製品に関する様々な情報を掲載しております。 http://www.brother.co.jp/

ブラザーのサポートサイトでは、製品に関するサポート情報を掲載しております。 http://s.brother/cpbam/

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各 国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがありま す。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。ま た保証の対象となりませんのでご注意ください。

This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using it overseas it may violate the Telecommunications Regulations that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the Power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk will void your warranty.





愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1 〒467-8561



884-T23